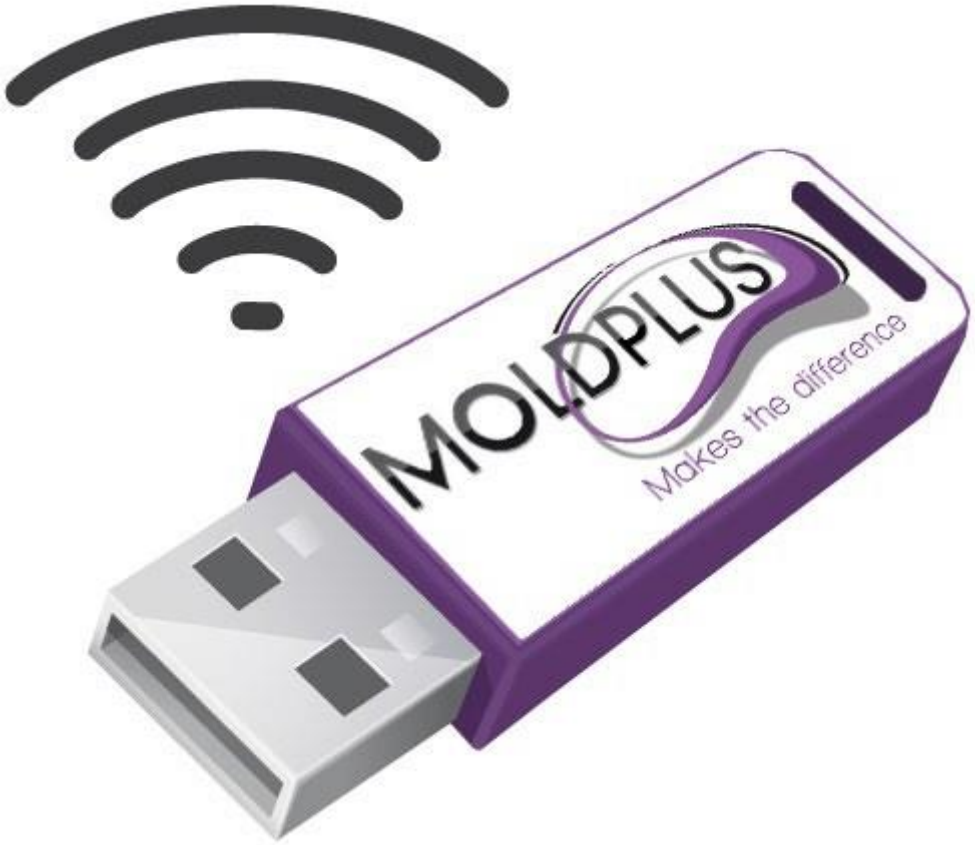
Moldplus License Server 6.1



ユーザーガイド

改訂日: 2024年8月8日

目次

はじめに **3**

Moldplus License Server V6.1がサポートしている製品 **4**

お客様の要件: **4**

ソフトウェア/WIBUネットワーク ライセンスの設定 4

ハードウェア/USB NetHASPライセンスの設定 7

インストール作業 **8**

フォルダの場所 **12**

インストール後の作業 **13**

XMLライセンスの更新作業 *19*

アンインストール **21**

クライアント コンピューターのライセンス設定 **22**

Moldplus License Server Manager **24**

Moldplusライセンスの処理について 30

トラブルシューティング **31**

Error: Sentinel SIM driver problem *31*

Moldplus License Server診断ツール 31

終わりに **34**

バグ修正と機能強化 *34*

はじめに

Moldplus License Serverは、Mastercamのソフトウェア/WIBUネットワーク ライセンス サーバー、またはハードウェア/NetHASPライセンス サーバーで動作するように設計されています。Moldplus License Serverを使用すると、Moldplusのソフトウェア ソリューションをネットワーク環境で利用できます。実行できるライセンスの数は、ご購入いただいたMoldplus製品のライセンス数で制限されます。ライセンス情報はMoldplus SA社が発行するXMLファイルに保存されており、Moldplus License Serverで設定します。

ネットワーク環境でMoldplus製品を使用すると、Moldplus License Serverと呼ばれるステーションからソフトウェア プロテクト モジュールを1つだけ取得することで、異なるコンピューターにてMoldplus製品を実行できます。

Moldplus License Server V6.1のインストール プログラムは、Moldplus License Serverの動作に必要な以下のファイルをインストールします（一部の項目はすでにサーバー コンピューターにインストールされている場合があります）。

1 Aladdin HASP License Manager for Mastercam（ハードウェア/NetHASP SIMに使用）
2 WIBU CodeMeterソフトウェア
3 Sentinel ハードウェア / NetHASP SIMドライバー
4 Moldplus License Serverソフトウェア
5 SentinelドライバーとMoldplus Serverサービスのファイアウォール例外を作成します。

Moldplus License Serverの**インストールは以下の環境で実行してください。**

1. Windows 64ビット版オペレーティング システム
2. **ソフトウェア/WIBUネットワークサーバー**の場合は、**ソフトウェア/WIBUネットワーク サーバーがインストールされていて、アクティブ化されている**コンピューターにインストールする。
3. **ハードウェア/USB NetHASPサーバー**の場合は、**ハードウェア/NetHASP SIMが実際に差さっている**システム。

NetHASP SIMを使用するサーバーに初めてMoldplus License Server V6.1をインストールする場合は、処理中にNetHASP SIMの差し直しを求められますので、USB SIMを抜き差しできるようにサーバー コンピューターの前で実際に作業する必要があります。

メンテナンス ライセンスの更新はリモートで実施でき、Moldplus License Serverを停止する必要もありません。

Moldplus License Server V6.1がサポートしている製品

Moldplus製品は、**Mastercam 2025～Version 9.1用**のMoldplus License Server Managerで実行可能です。

WIBUネットワーク ライセンスはMastercam 2019以降のみでサポートされています。

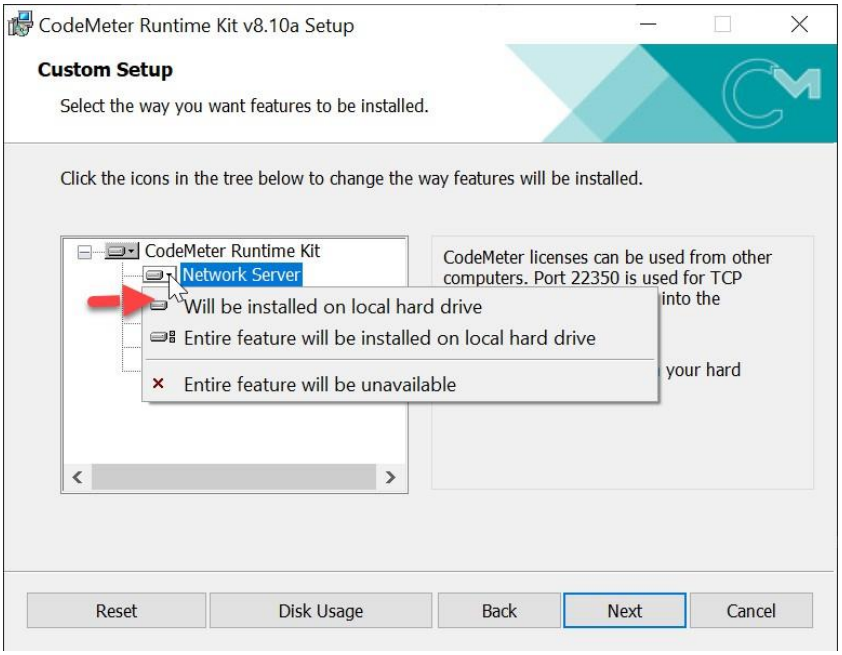
メモ: - *Moldplusのメンテナンスおよびサブスクリプションの日付は、Mastercamのメンテナンス日とは関係ありません。*Moldplus License Server Managerに表示される日付は、Moldplusのメンテナンス、またはサブスクリプションが終了する日です。

お客様の要件:

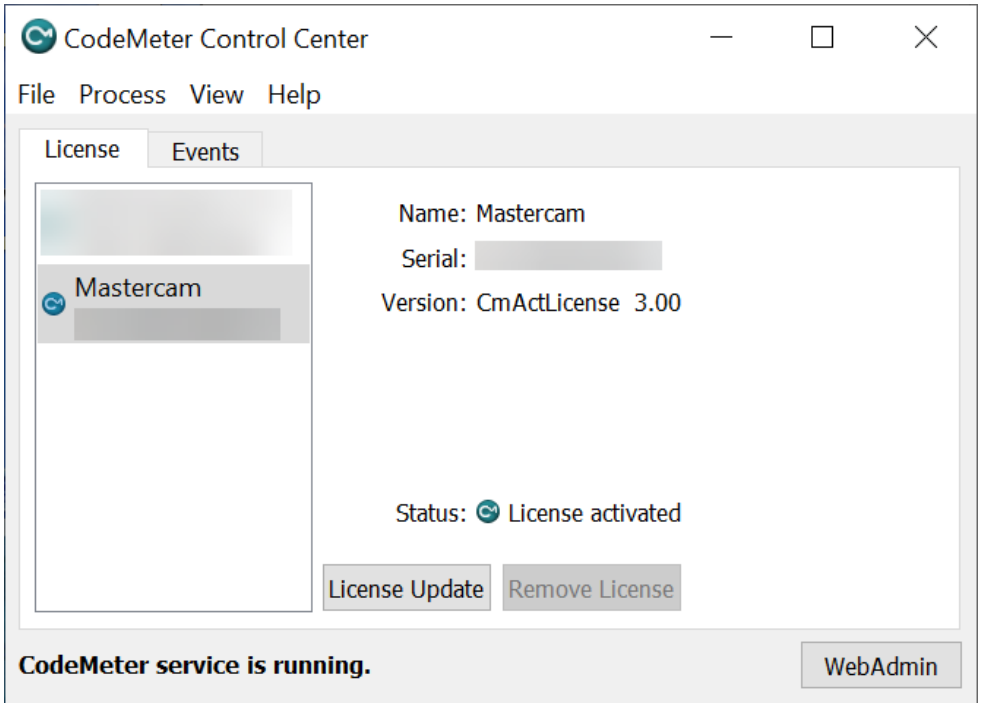
1. Windows Serverは**64ビット版のオペレーティング システム**をご使用ください。
2. インストーラーを起動する前に、**管理者としてログオンしている**、あるいは管理者権限を持っていることをご確認ください。
3. インストール処理中に、**Visual Studio 2008 SP1再頒布可能パッケージがインストールされている**かチェックされます。インストールされていない場合は、インストールのダイアログが表示されます。このインストーラーは、Moldplus License Serverのインストーラーに含まれています。
4. Moldplus License Serverは、普通のHASP SIMでは動作しません。単体のソフトウェア ライセンスやハードウェア ライセンスを使用する場合はインストールしないでください。
5. Moldplus License Serverのインストールが完了したら、サーバーで使用するMoldplus製品のXMLライセンス ファイルをご用意ください。ネットワーク ライセンスのXMLライセンス ファイルは担当の販売店から納品されます。

ソフトウェア/WIBUネットワーク ライセンスの設定

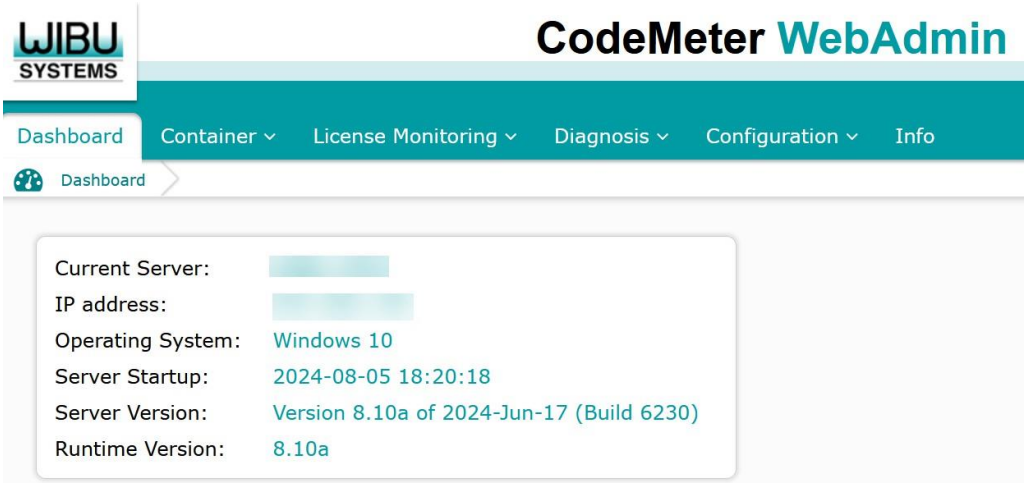
6. CodeMeter V8.1以降をサーバーとクライアントのコンピューターにインストールしておいてください。
7. CodeMeterソフトウェアのインストール中には、サーバー関係のファイルが確実にインストールされるように、「**ネットワークサーバー**」オプションを選択してください。インストールしないと、クライアント コンピューターがサーバー コンピューターを認識しないことがあります。



8 Mastercamの製品（とCmContainer番号）がCodeMeter Control Centerに表示されます。これは*サーバー コンピューターのみ*です。



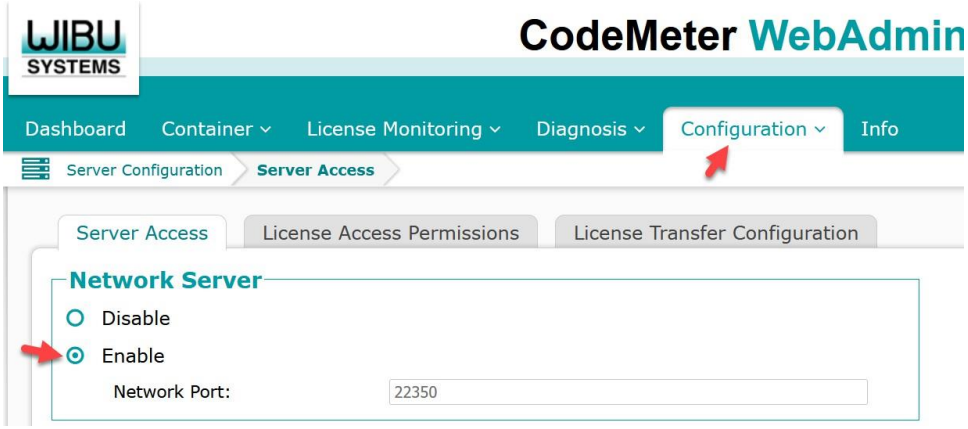
9 WebAdminを起動すると、ダッシュボードにサーバーの詳細が表示されます。



10 WebAdminから、サーバー アクセスが有効になっていることを確認してください。



サーバー アクセスが有効な場合、デフォルトのネットワーク ポートは22350に設定されます。



Wibu Serverが正しく設定されたら、クライアント コンピューターからMastercamを起動できるはずです。起動できたら、同じコンピューターにMoldplus Serverをインストールして設定する作業は簡単です。

11 Mastercamのソフトウェア/WIBUライセンス サーバーと同じコンピューターに**Moldplus License Server 6.1をインストールしてください。**

ハードウェア/USB NetHASPライセンスの設定

12 Moldplus License Server 6.1を初めてインストールする場合は、必ず誰かがサーバー コンピューターの前で作業するようにしてください。SIMの認識処理中にメッセージが表示され、SIMの差し直しが必要になります。

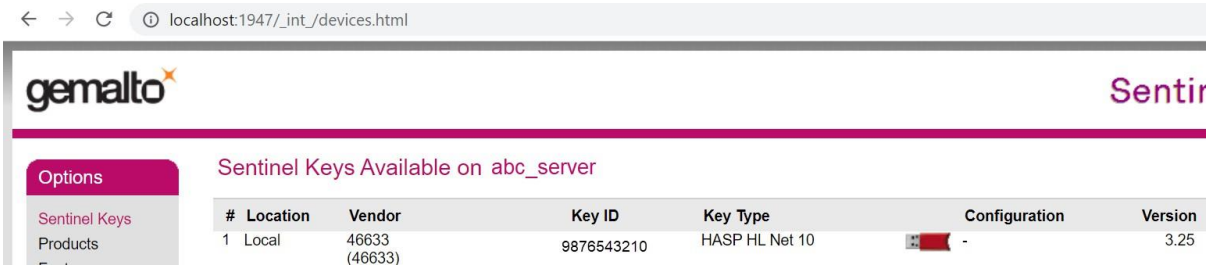
13 設定作業中は、**必ずMastercamのNetHASP SIMだけをコンピューターに接続する**ようにしてください。他のSIMは処理が完了するまで外しておく必要があります。

14 Gemalto/Aladdin Hasp License Managerがインストールされていない場合は、インストールしてください。HASP License Managerのインストーラー（LMSETUP.EXE）は、Moldplus License Serverのインストールの最初にチェックボックス オプションで選択できます。必ずこれをサーバー コンピューターにインストールし、正しく設定してください。Hasp License ManagerはWindowsサービスとしてインストールされます。これが正しく実行しているか確認するには、サーバー コンピューターでNHASPX.exeを実行してください。読み取りモードをNetHASP、ネットワークに設定すると、SIMが認識されるはずです。

15 ウェブ ブラウザに **http://localhost:1947/_int_/devices.html** と入力、またはコピー/ペーストすることで、NetHASP SIMが正しく認識されていることを確認できます。

そうすると、コンピューターに差さっているUSBキーのIDとタイプが表示されます。NetHASPの実際のSIM番号は表示されませんが問題ありません。USBキーの認識に問題があると、Moldplus Licenses Serverの設定はできません。また、サーバー コンピューターに複数のSIM/USBキーが差さっていると、サーバーのインストールおよび設定が正しく行えません。

下図は、コンピューター上でハードウェア USBが正しく認識されている場合の一例です。

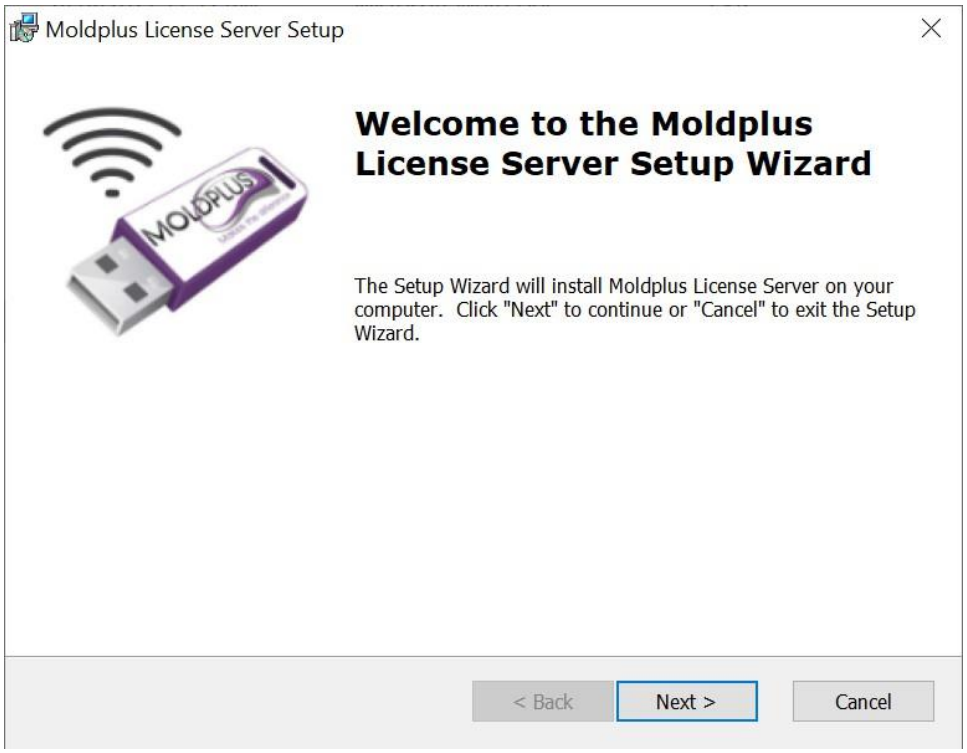


16 **サーバーにインストールされるSentinelドライバーはV8.11で、UDPとTCPに対してポート1947が開いている必要があります。**Windows 10 バージョン1803以降をご使用の場合はV8.11のドライバーしか機能しませんのでご注意ください。必要なファイアウォールの例外はインストール処理中に自動的に追加されます。ドライバーを手動でインストールした場合は、システムのファイアウォールの送受信に、これらのポートを例外として手動で追加する必要があります。

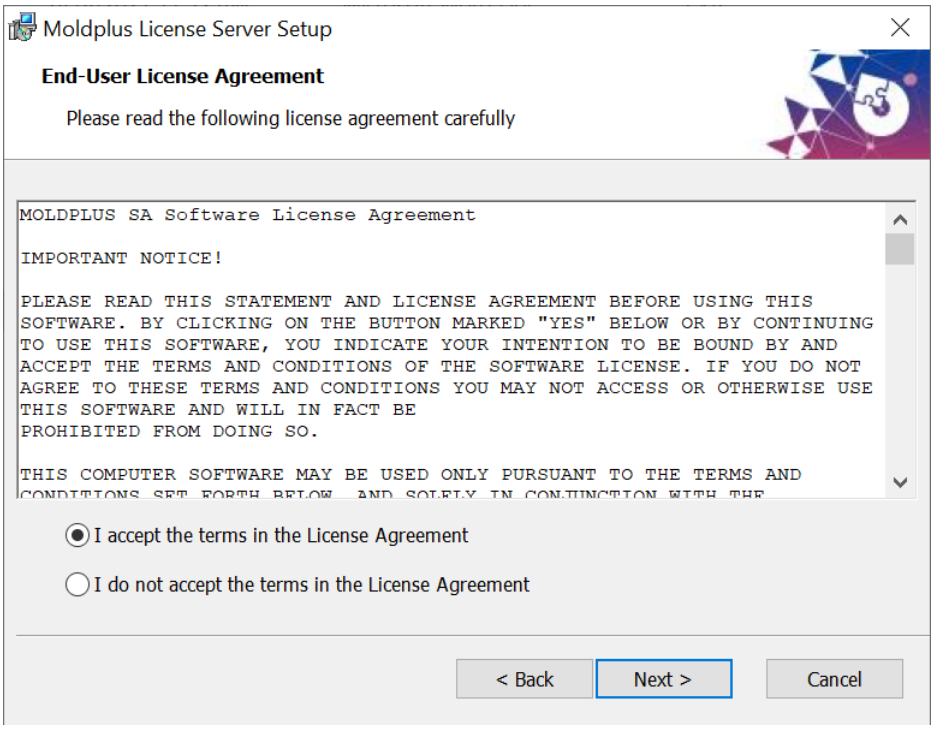
以上の準備作業がすべて実施されていれば、インストール作業はスムーズになります。

インストール作業

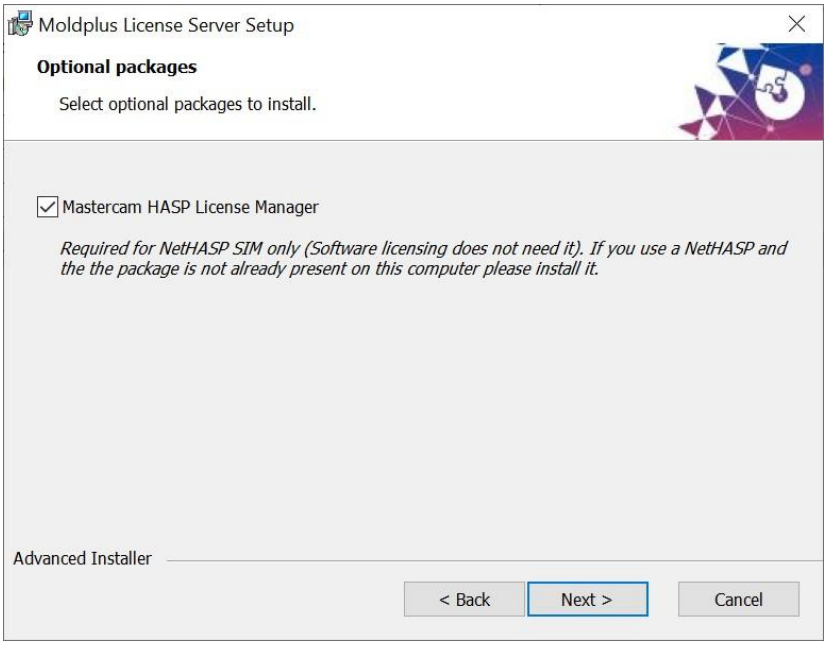
Moldplus License Server 6.1のインストールは以下のように実行します。



1　インストーラーを起動すると、上図のような開始画面が表示されます。



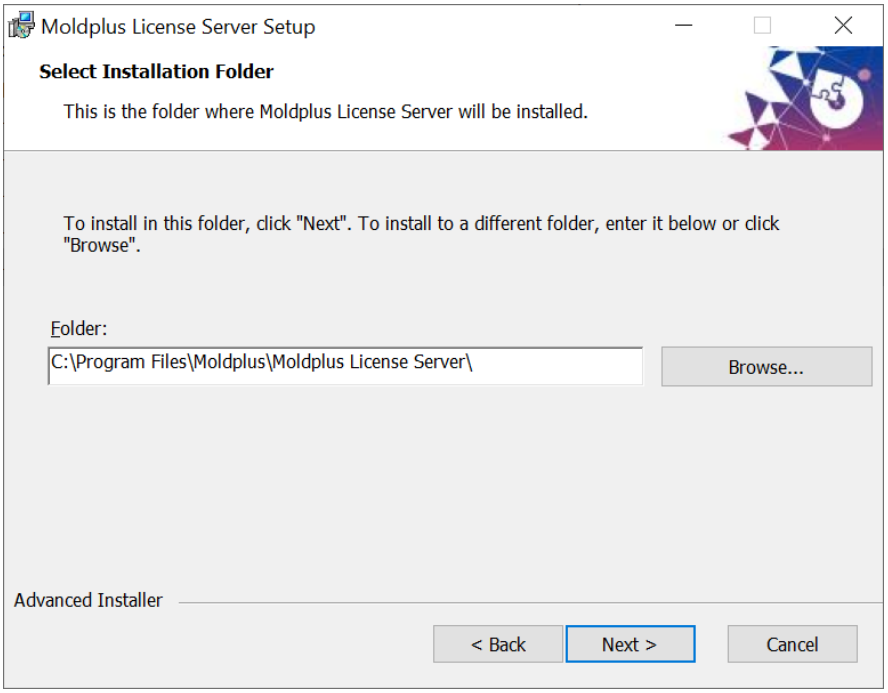
2 Moldplusの使用許諾が表示されます。使用許諾を読み、条項に同意したら、**次へ**をクリックして進みます。



3 HASP License Managerのインストール オプションが表示されます。

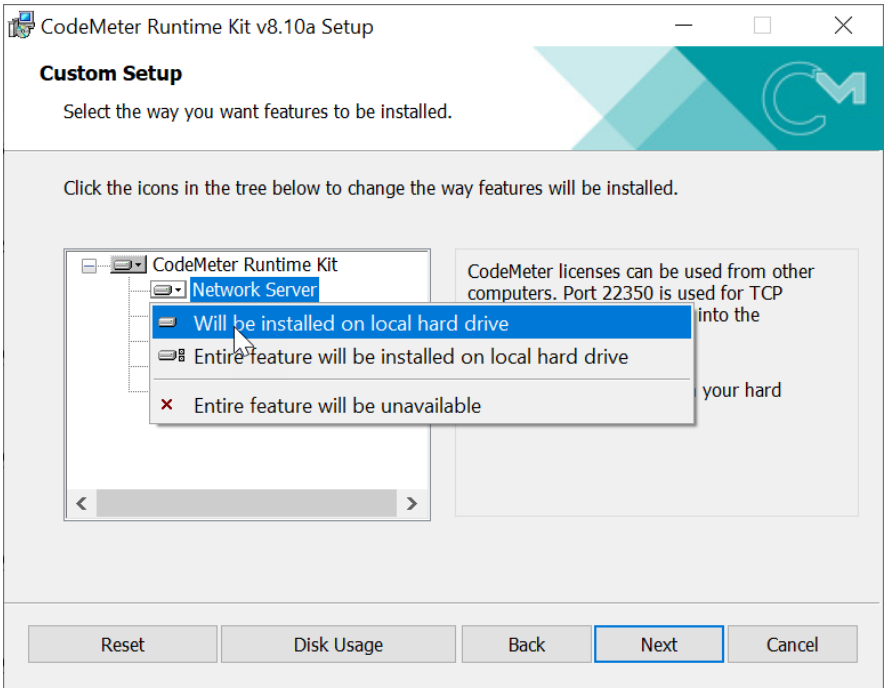
a. すでにシステムにインストールおよび設定されている場合は、チェックを入れずに進んでも構いません。

b. チェックを入れるとHASP License Managerのインストールが実行されます。

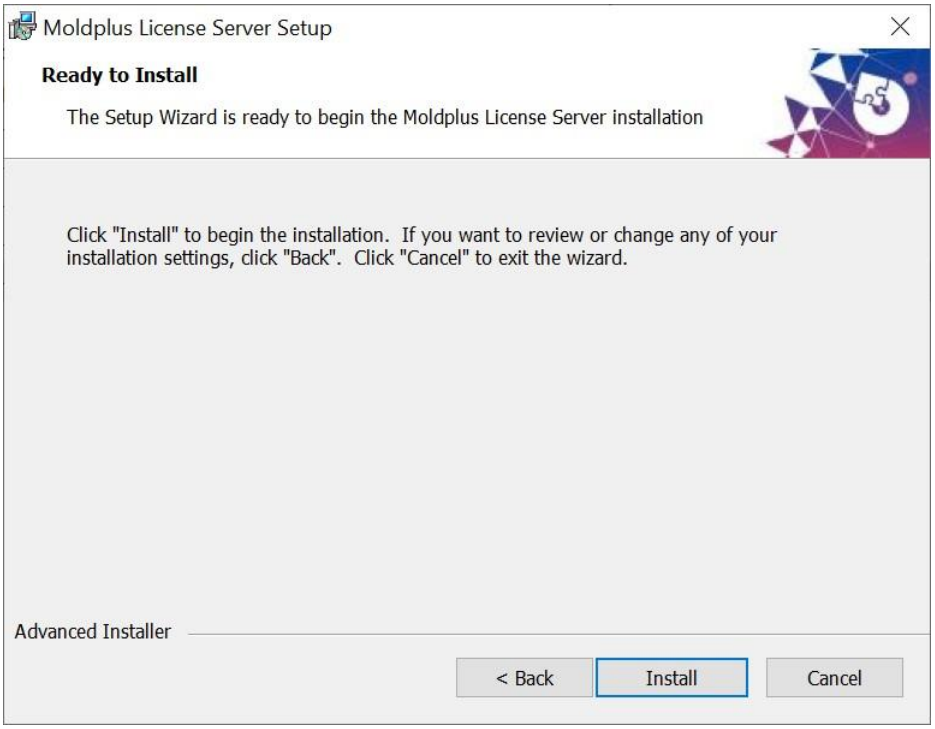


4 Moldplus License Serverのフォルダの場所が表示されます。表示の場所でインストールを進めるには**次へ**をクリックします。

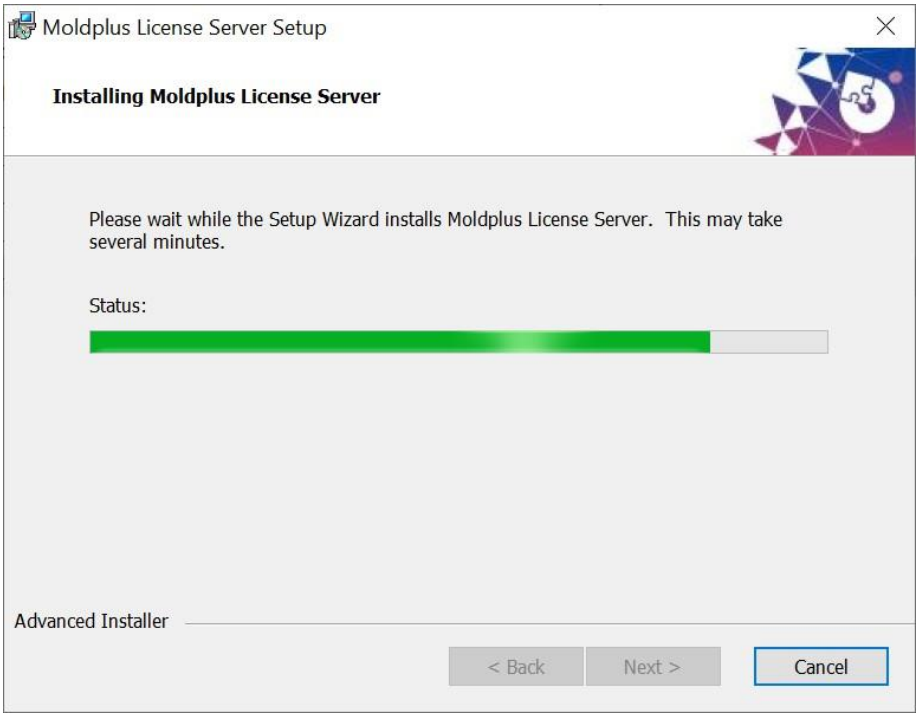
5 インストーラーは**Sentinelドライバー**がシステムにインストールされているかをチェックします。インストールされていない場合はインストールされます。



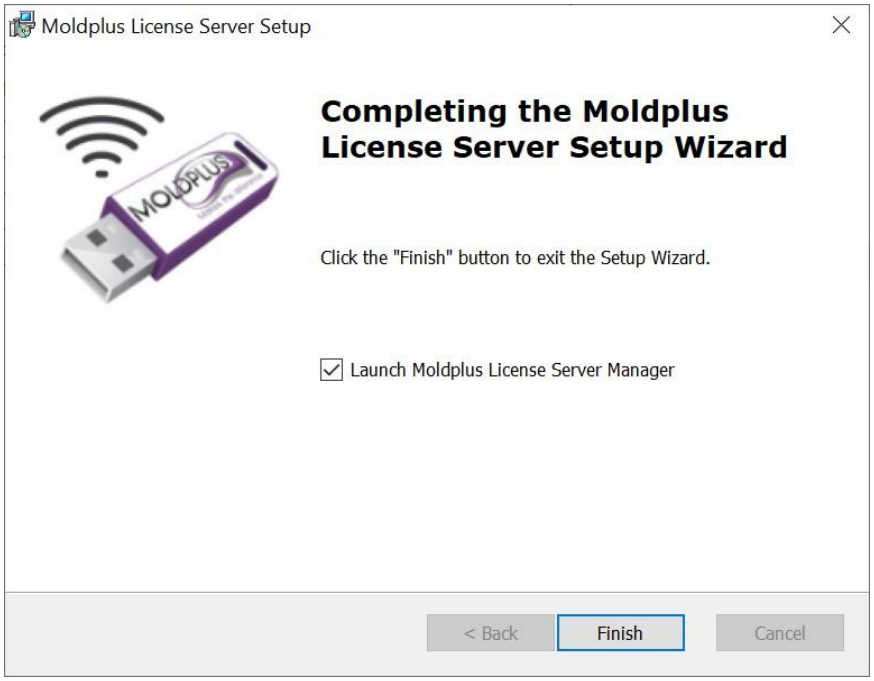
6 インストーラーは**WIBU CodeMeter**ソフトウェアがインストールされているかもチェックします。インストールされていない場合はインストールされます。このインストール処理はサイレントで実行されます。「ネットワークサーバー」ドライバーのインストールは、Wibu CodeMeter Runtimeの設定に重要です。インストーラーの「変更」オプションでチェックすることもできます。



7 **インストール**をクリックしてインストールを実行します。



8 インストーラーは前提条件がすべてインストールされているかチェックし、インストールを行います。

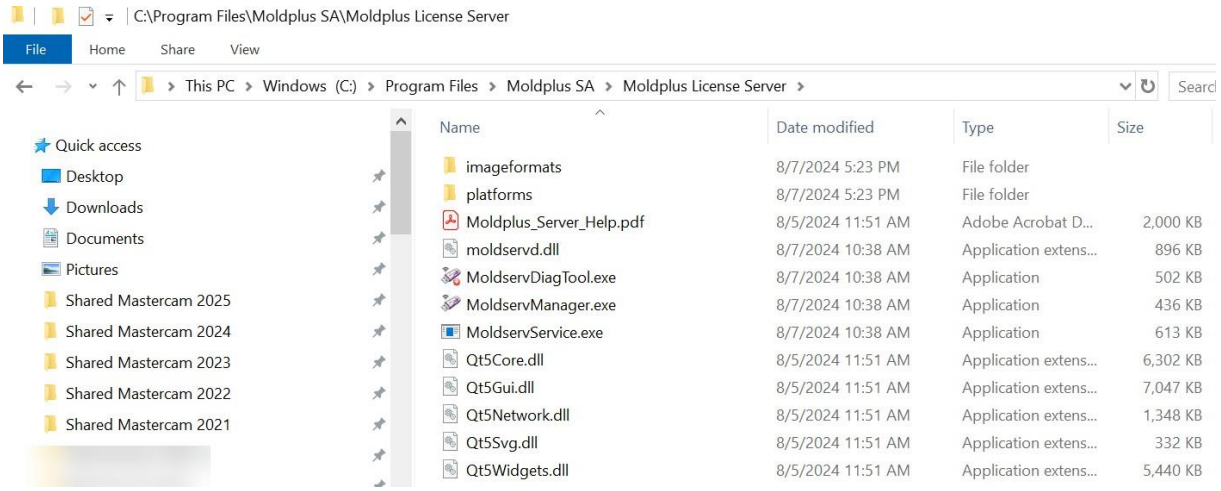


9 ファイルが正常にコピーされると、インストールが正常に完了したというメッセージが表示されます。Moldplus License Server Managerを起動するチェックボックスにチェックを入れた場合は、インストール処理後にLicense Managerが開きます。

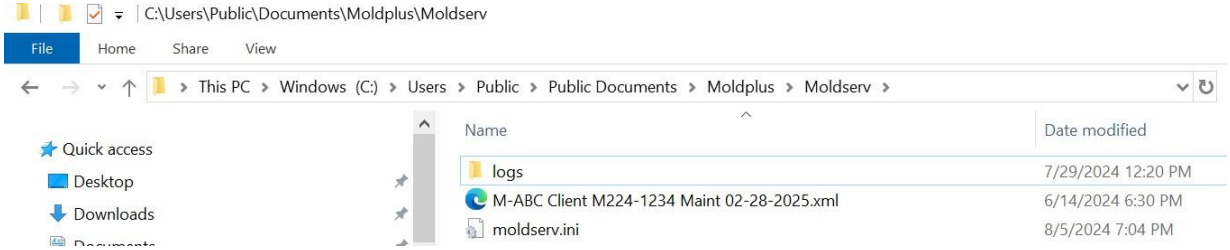
10 インストール処理中にMoldplus License Server Serviceがサービスとして登録されます。

フォルダの場所

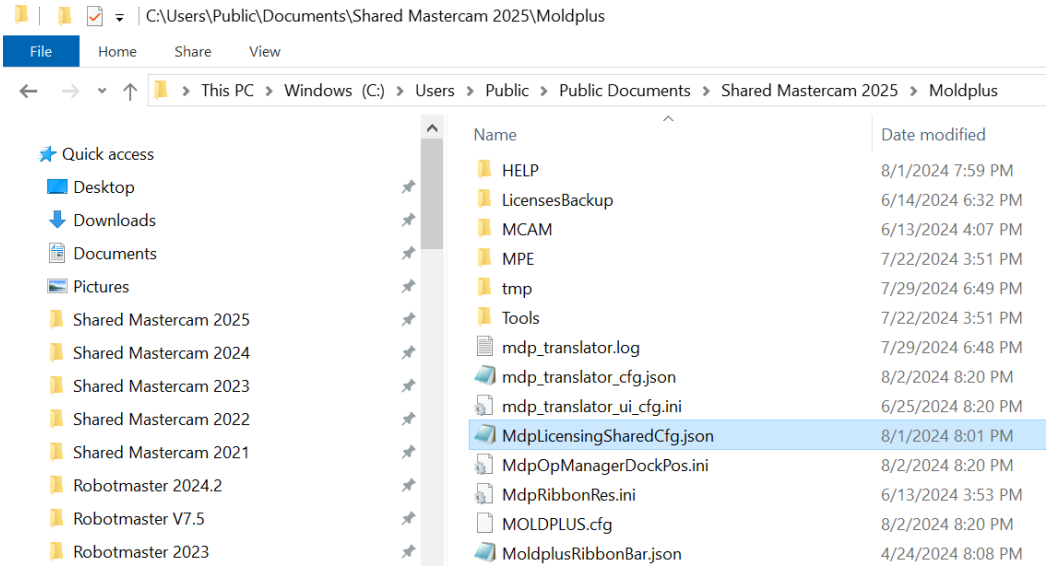
Moldplus License Server製品は次の場所にインストールされます。



Moldplus License Serverを起動してライセンスを登録すると、そのファイルは次の場所に保存されます。



ライセンス情報は、クライアントのコンピューターの次のフォルダおよびファイルに保存されます。

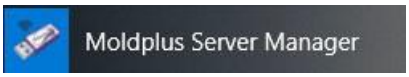


インストール後の作業

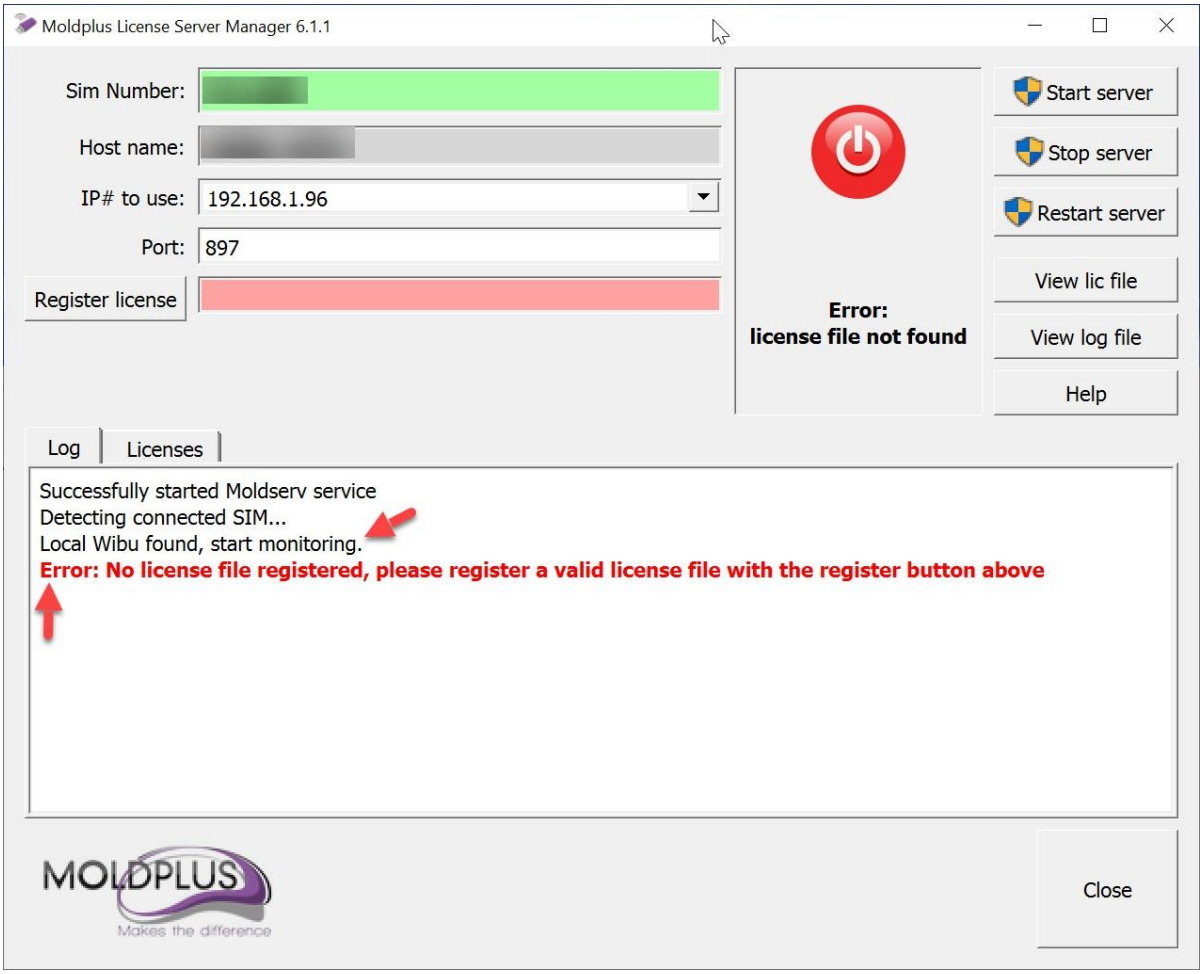
インストールが正常に完了したら、以下の操作を実行してMoldplus License Server 6.1が稼働していることをご確認ください。

Moldplus License Serverの設定 - ソフトウェア/WIBUネットワーク ライセンス

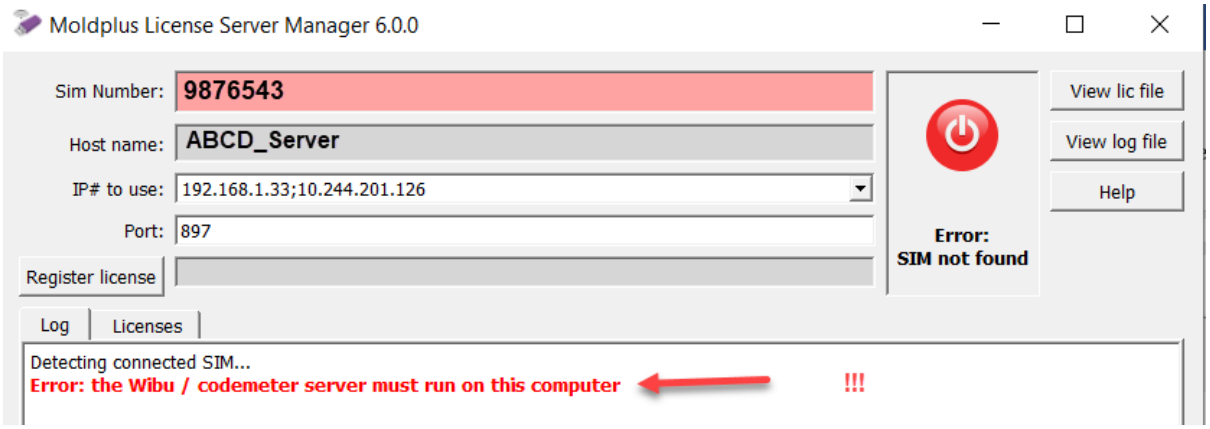
1 プログラム グループ“Moldplus License Server”からMoldplus License Server Managerを起動してください。



WIBU SIMが認識されている場合はここに表示されます。

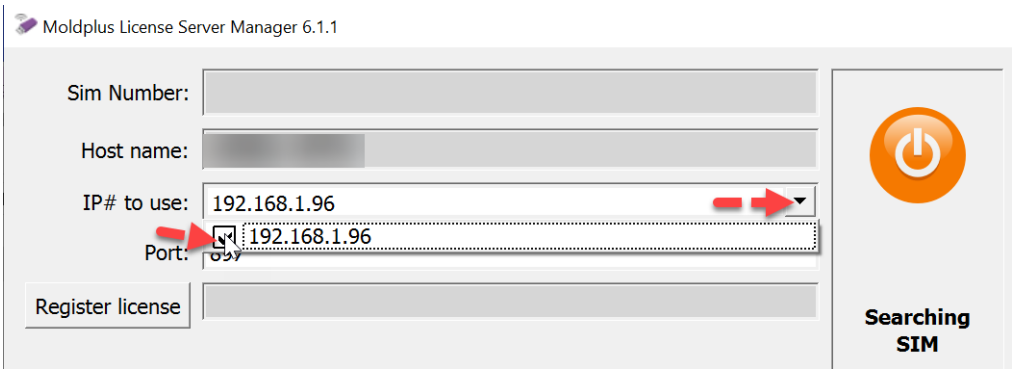


警告: Moldplus License ServerはローカルにWIBU Serverがないと動作しません。Moldplus License Serverを設定しようとした時にローカルにWIBU Serverが認識されない場合は、Moldplus Serverを設定できません。



サーバー上に存在するIPアドレスが、"IP# to use"セクションで自動的に選択されます。

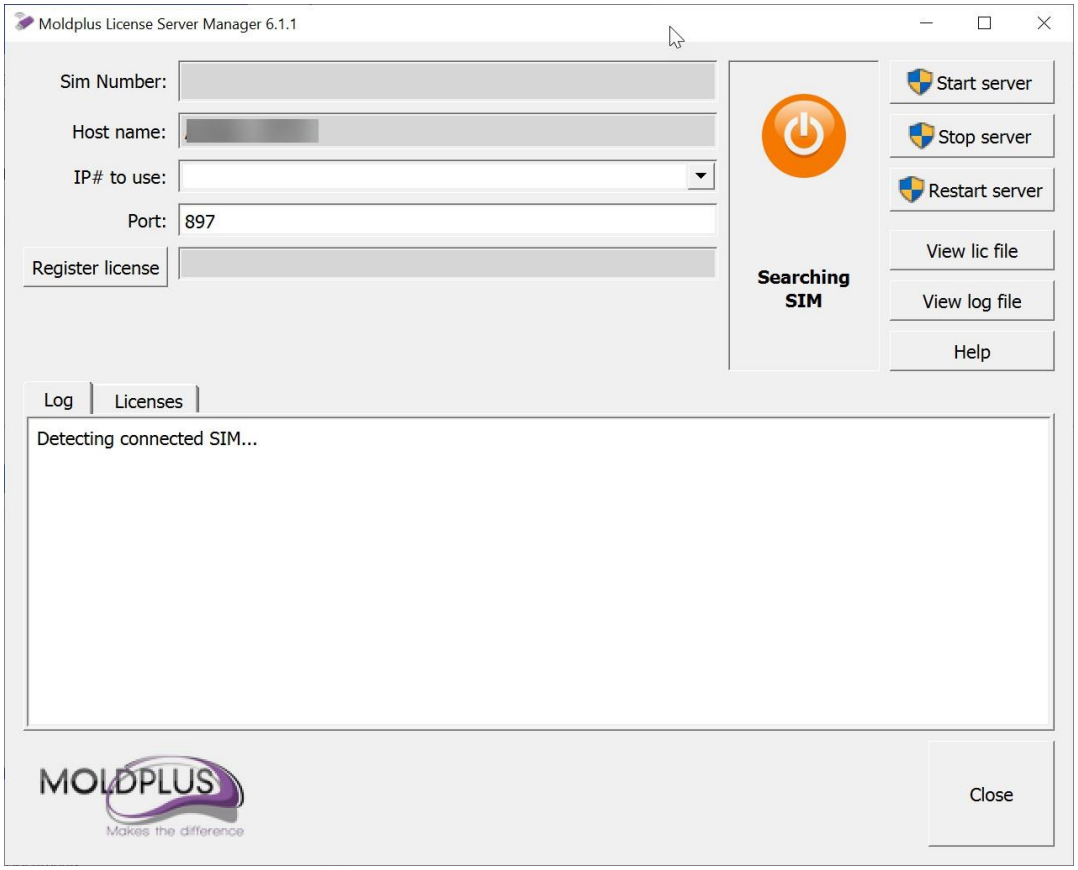
IPアドレスが特定されない場合は、"IP# to use"のドロップダウン リストから選択する必要があります。SIMが認識されていない場合は、"SIM Number"の欄が灰色になります。



XMLライセンスを登録するために Register license をクリックします。作業内容はハードウェア/USBネットワーク ライセンスと同じです。

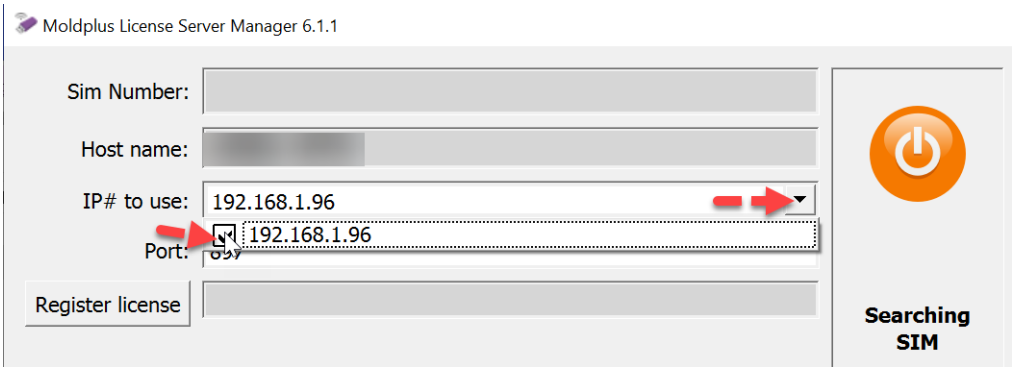
Moldplus License Serverの設定 - ハードウェア/USB NetHASP SIM

1 プログラム グループ“Moldplus License Server”からMoldplus License Server Manager を起動してください。新規設定の場合は、次のダイアログが表示されます。

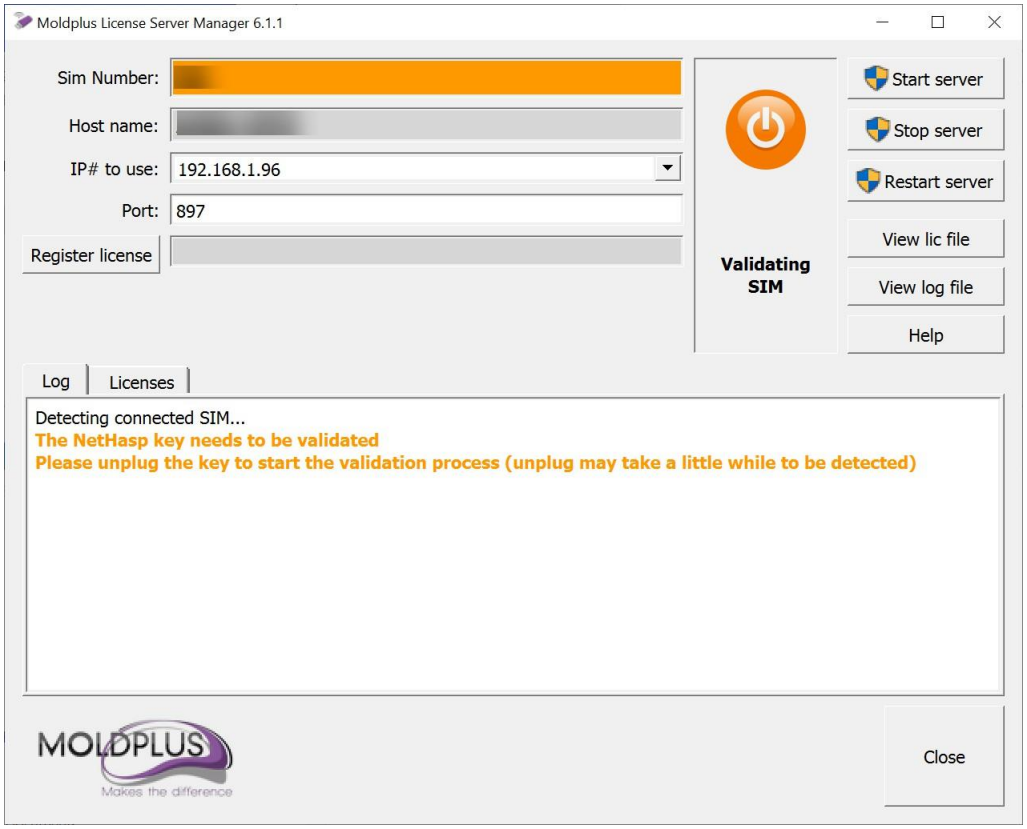


サーバー上に存在するIPアドレスが、"IP# to use"セクションで自動的に選択されます。

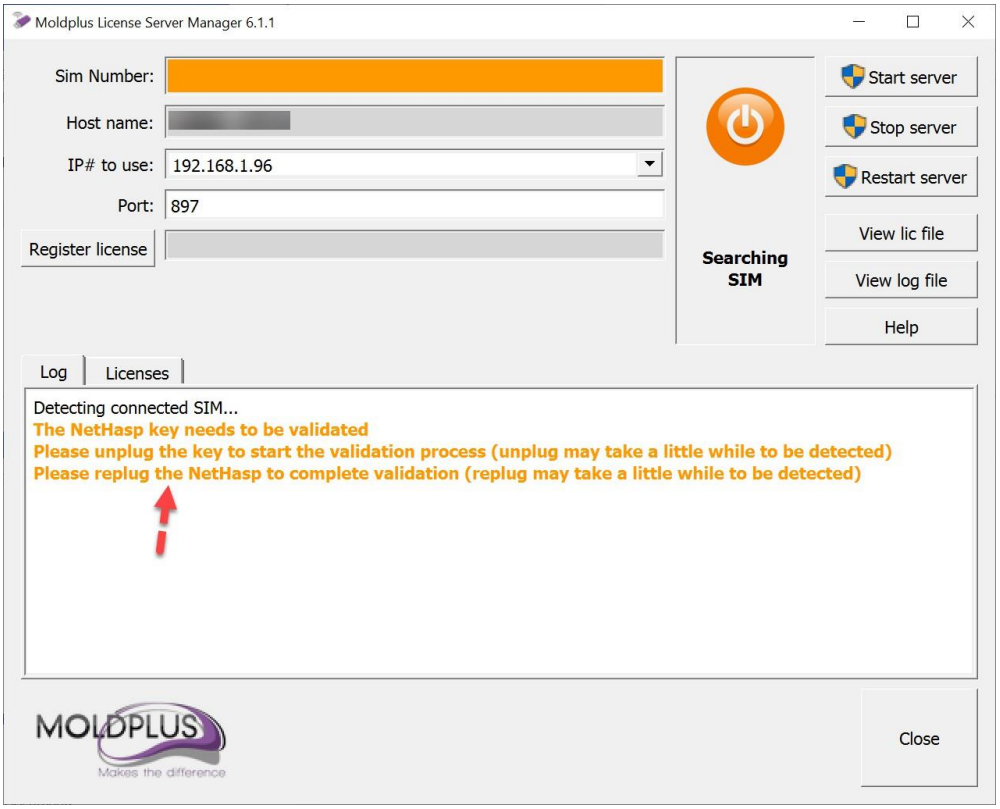
IPアドレスが特定されない場合は、"IP# to use"のドロップダウン リストから選択する必要があります。SIMが識別されていない場合は、"SIM Number"の欄が灰色になります。



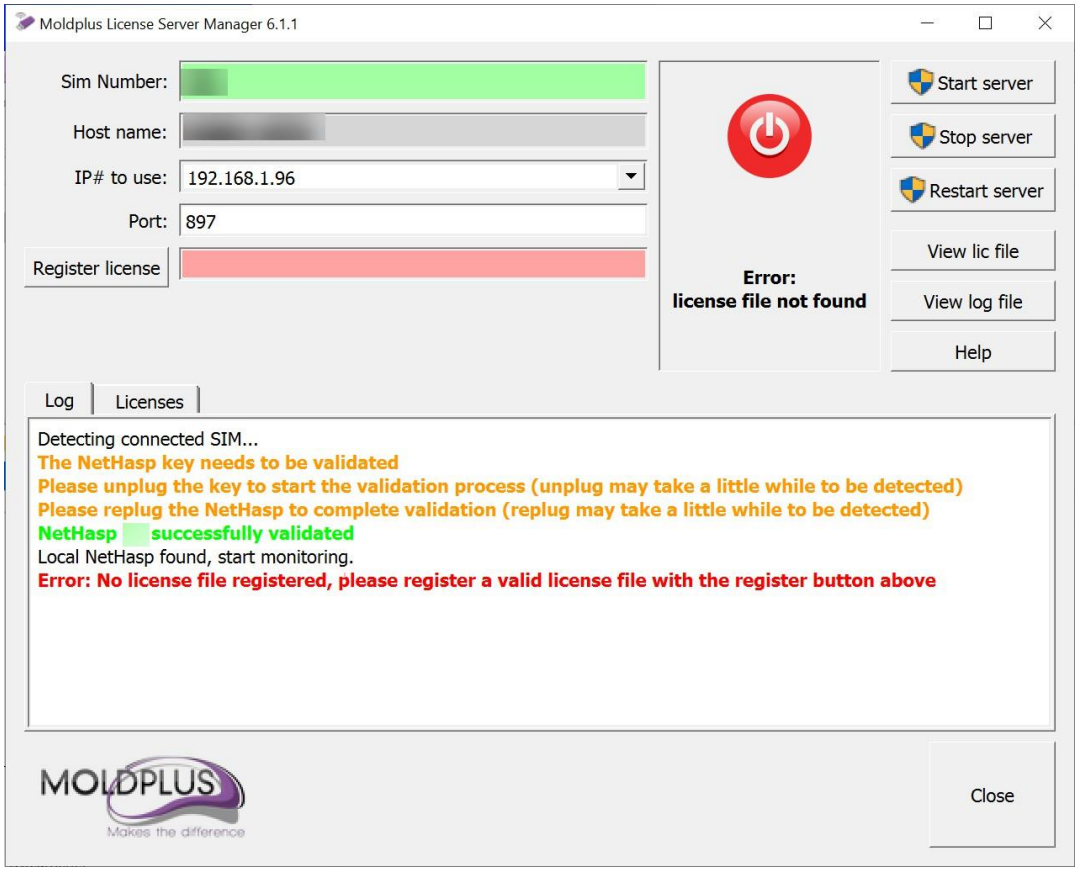
2 NetHASP SIMが認識されると、Logセクションに SIMを外すように下図のメッセージが表示されます。SIMが認識されたものの正しく設定されていない場合は、SIM Numberの背景色と"Validating SIM"（SIMを確認中）」のアイコンの色がオレンジ色になります。



3 NetHASP SIMをサーバー コンピューターから外してください。メッセージが表示されるまで差し直さないでください。下図のように、差し直すようにメッセージが表示されます。



4 NetHASP SIMを差し直すとSIMが認識され、下図のように表示されます。SIM Numberの背景色は、SIMが正しく認識されたことを示す緑色になります。

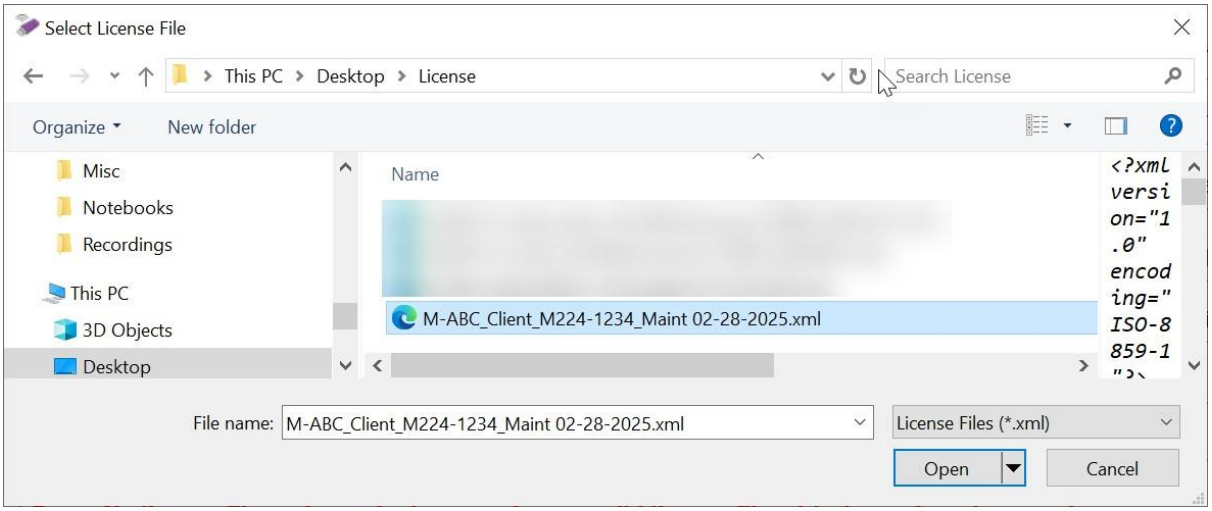


これでXMLライセンス ファイルを登録する準備ができました。

ネットワーク サーバー用の永久ライセンス（XMLライセンス ファイル）をMoldplus License Serverで登録する必要があります。

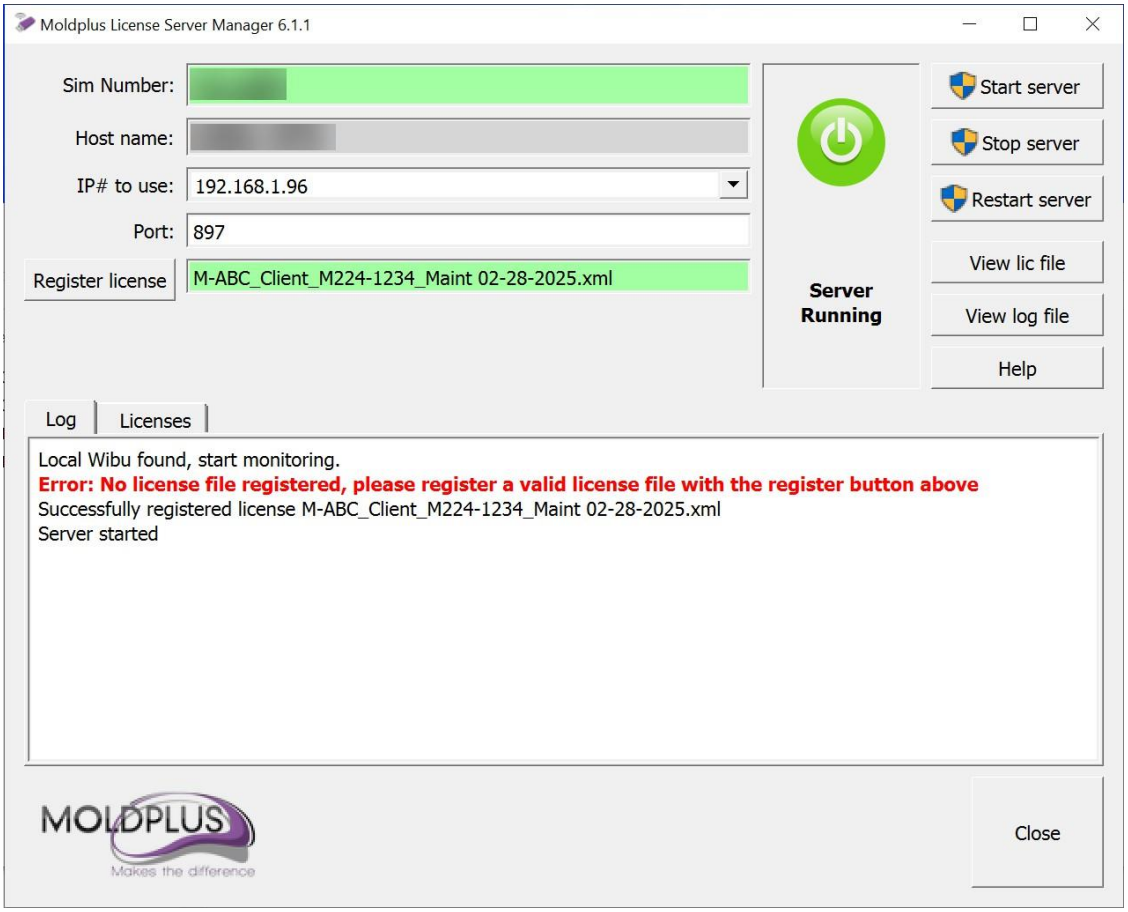
XMLライセンスの登録作業

5 納品されたXMLライセンス ファイルを登録するには、ライセンス ファイルの保存場所からファイルを選択するために、Register licenseボタンをクリックします。

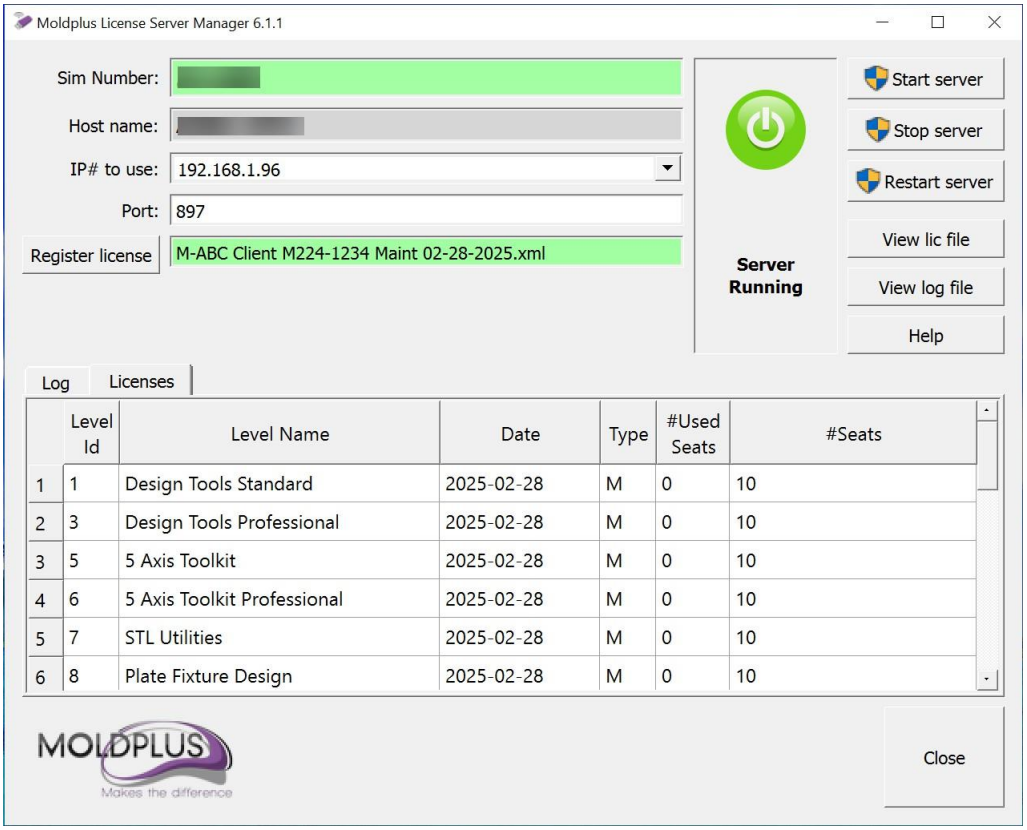


ライセンス ファイルを登録するために、**開く**をクリックします。

ライセンスが正常に登録され、下図のメッセージが表示されます。



6 License Serverが自動的に起動します。実行中は、デフォルトでLicensesタブが表示されます。



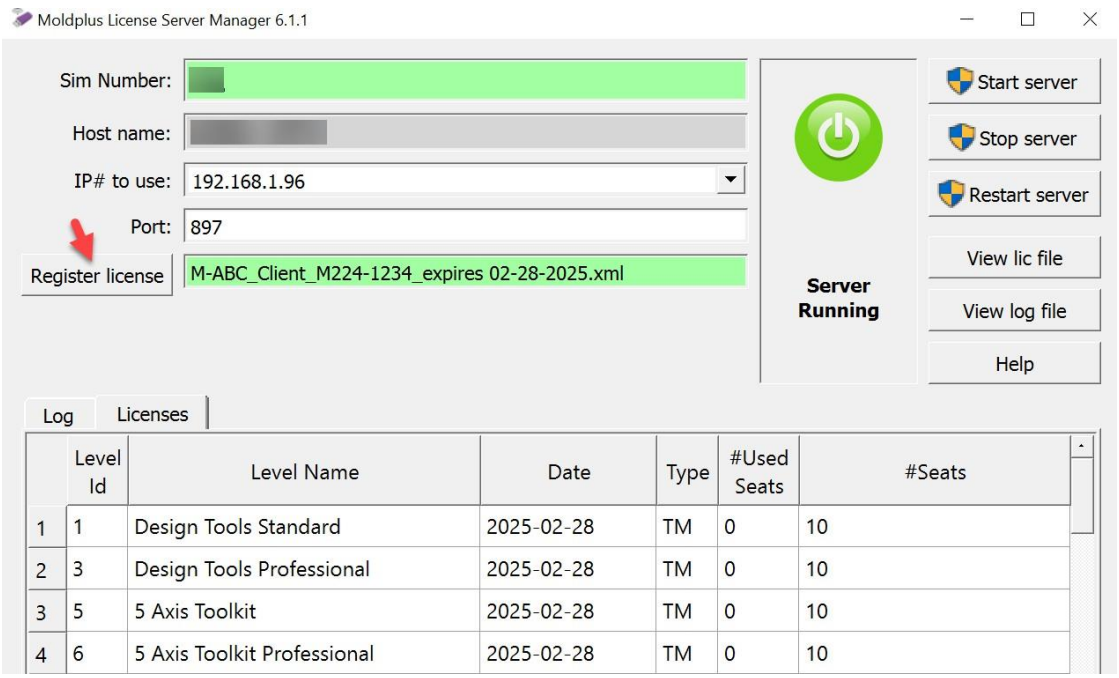
XMLライセンスの更新作業

メンテナンスの更新時や販売店から新しいライセンス ファイルが届いた場合のライセンス更新作業は以下の通りです。

1 新しいXMLライセンス ファイルをサーバー コンピューターに保存します。

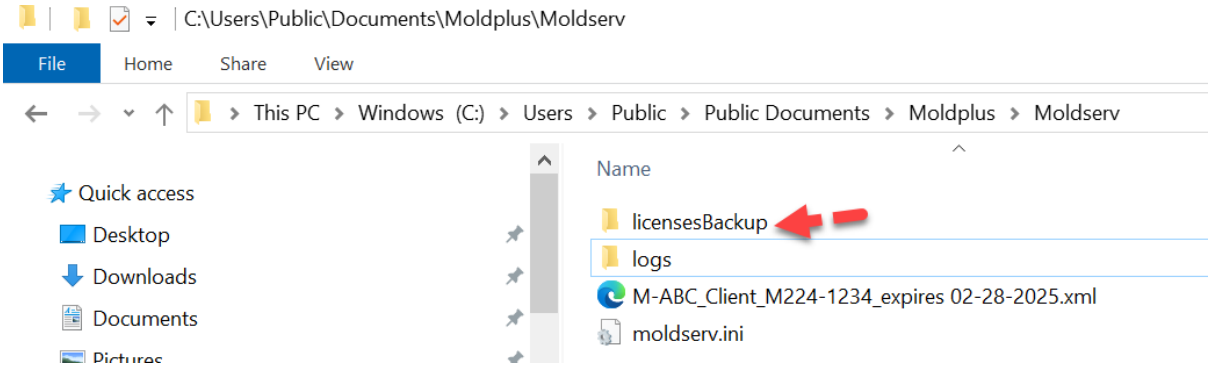
2 Moldplus License Server Managerが実行していない場合は起動してください。

3 Register license をクリックします。



4 新しいXMLライセンス ファイルを選択します。新しいライセンスが登録され、ライセンス サーバーが更新されます。

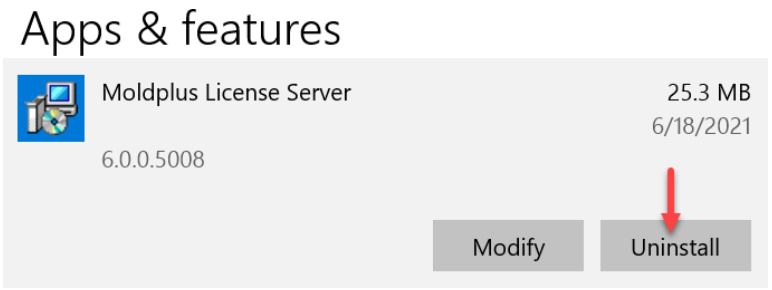
5 古いXMLライセンスは**licensesBackup**フォルダにバックアップされます。



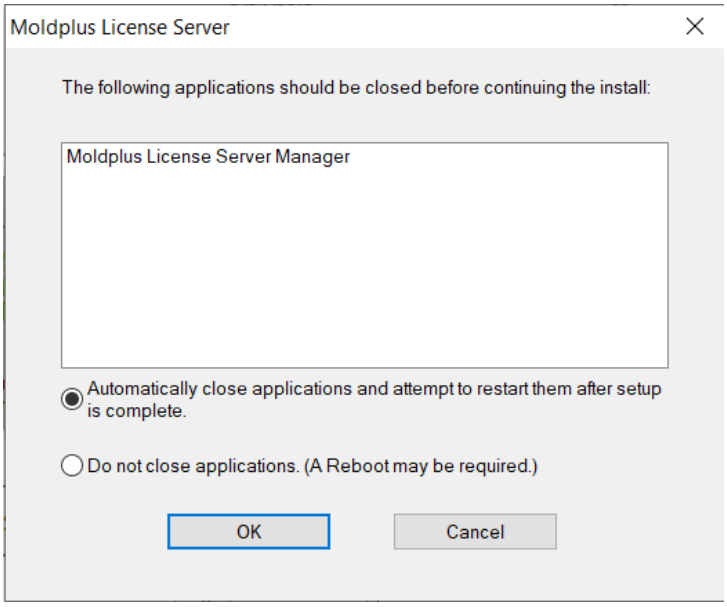
6 Moldplus License Serverが稼働します。この作業は、License Serverのコンピューターの前にいなくてもリモートで行えます。

アンインストール

Moldplus License Serverをアンインストールするには、インストール内容にアクセスして**アンインストール**をクリックします。下の画像はWindows 10のもので、**アプリと機能**にあります。



警告: Moldplus License Server Managerがアクティブな場合は、インストール プログラムの起動時に次のメッセージが表示されます。



アンインストールを実行するにはメッセージに従ってください。

メモ: XMLライセンス ファイル、ログファイルおよびINIファイルは、製品をアンインストールしても削除されません。

クライアント コンピューターのライセンス設定

Design Tools 12とCAD Translator 8以降は、Moldplus License Serverを自動的に検出し、IPとポート番号を自動設定します（可能な場合）。サーバー アクセスのデータは下記に保存されます。

\Shared Mastercam 202x\Moldplus\MdpLicensingSharedCfg.JSON

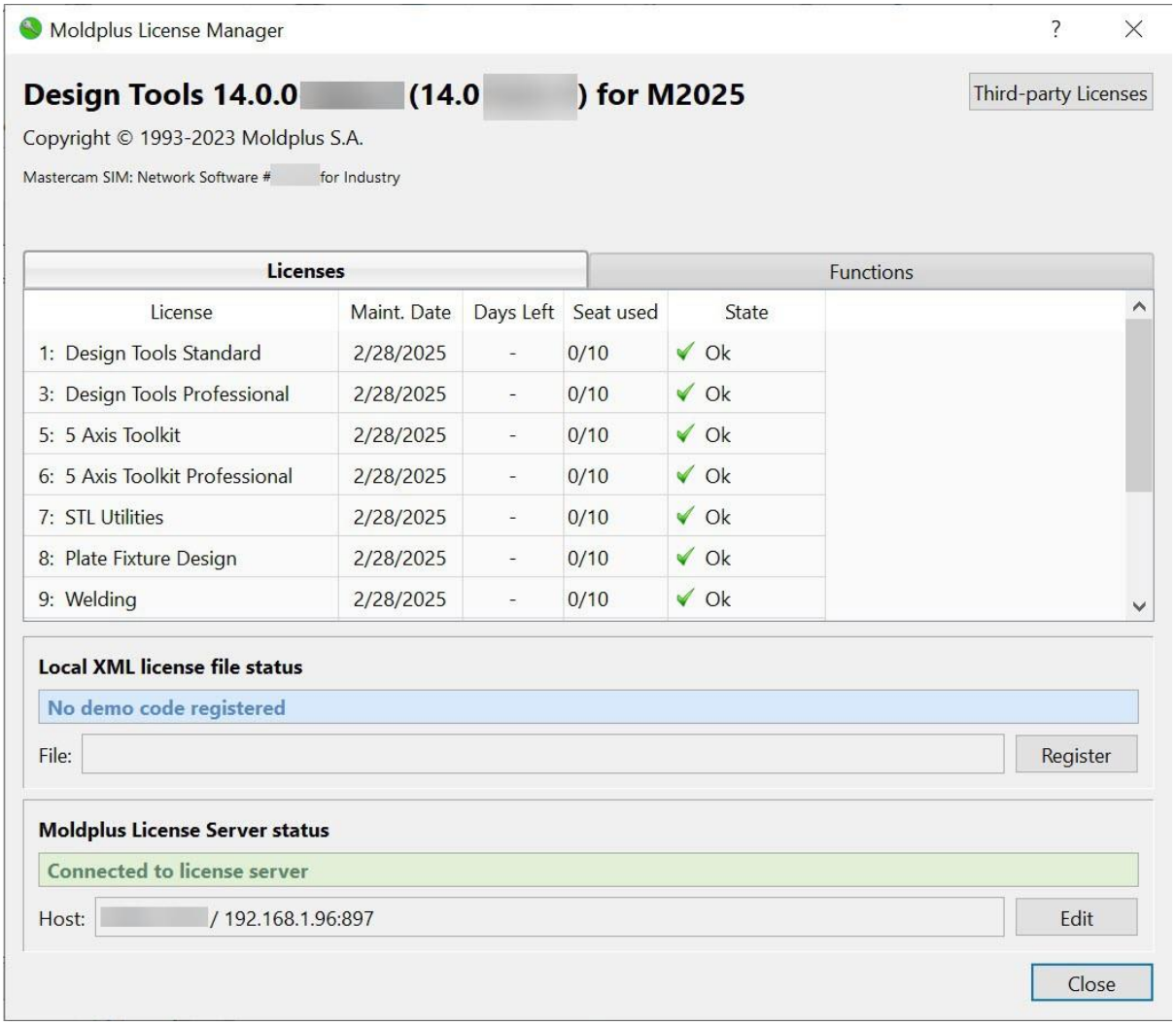
ファイルの内容は以下の通りです。

*MdpLicensingSharedCfg.json - Notepad

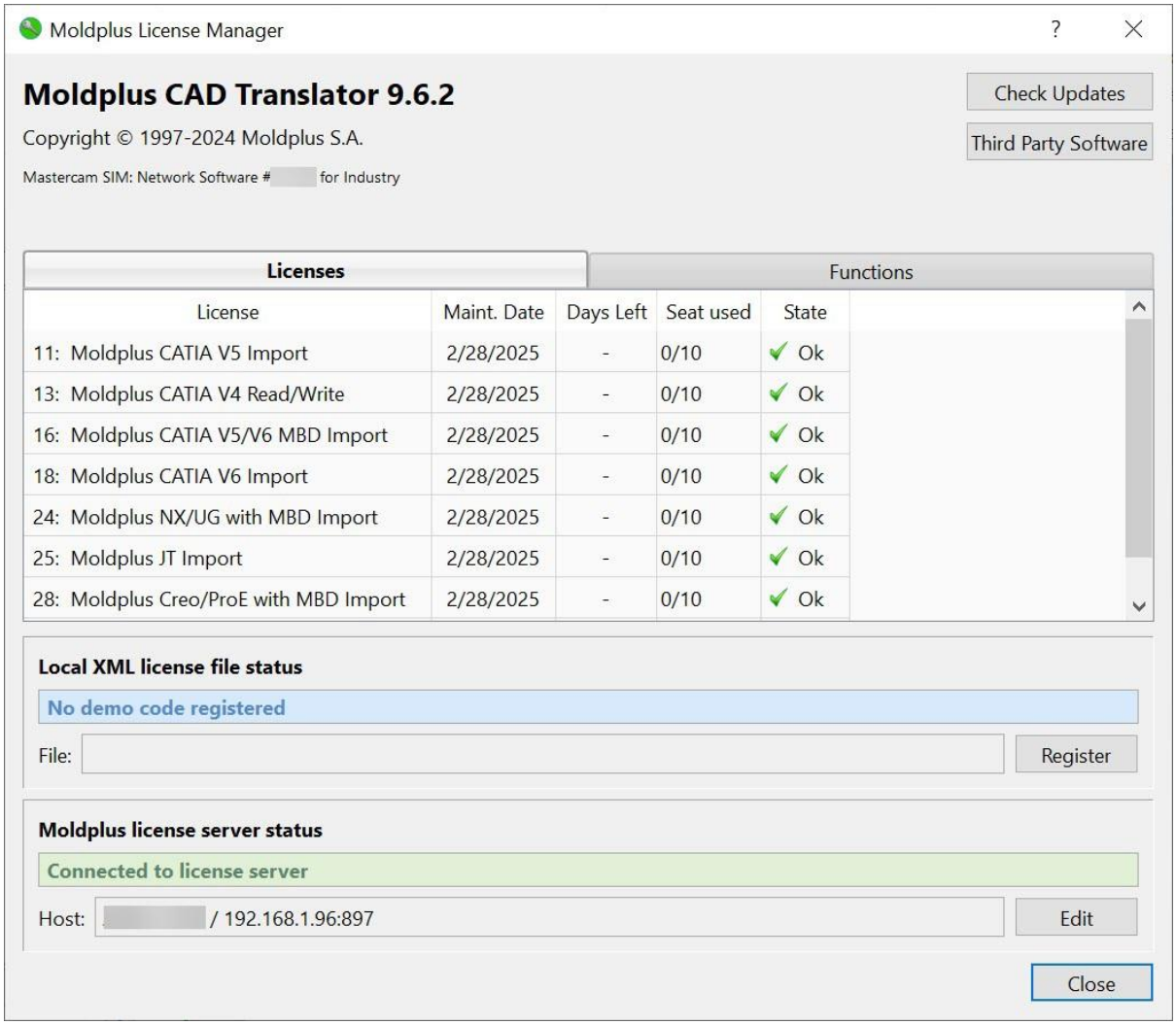
File Edit Format View Help

```
{
    "license_server_config": {
        "ip": "192.168.1.44",
        "port": "897",
        "hostname": "ABC_SERVER"
    }
}
```

下図はDesign Tools製品が使用できるライセンスの一例です。



Moldplus CAD Translatorには、ライセンスされている関連製品が表示されます。

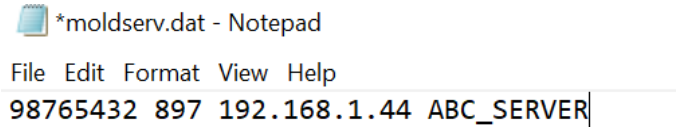


旧バージョンのMoldplus製品（Moldplus V11.5以前とCAD Translator V7.2以前）では、ライセンス情報は以下のファイルとフォルダに保存されます。

C:\Moldserv\moldserv.dat

Moldserv.datファイルには以下の情報が含まれます。

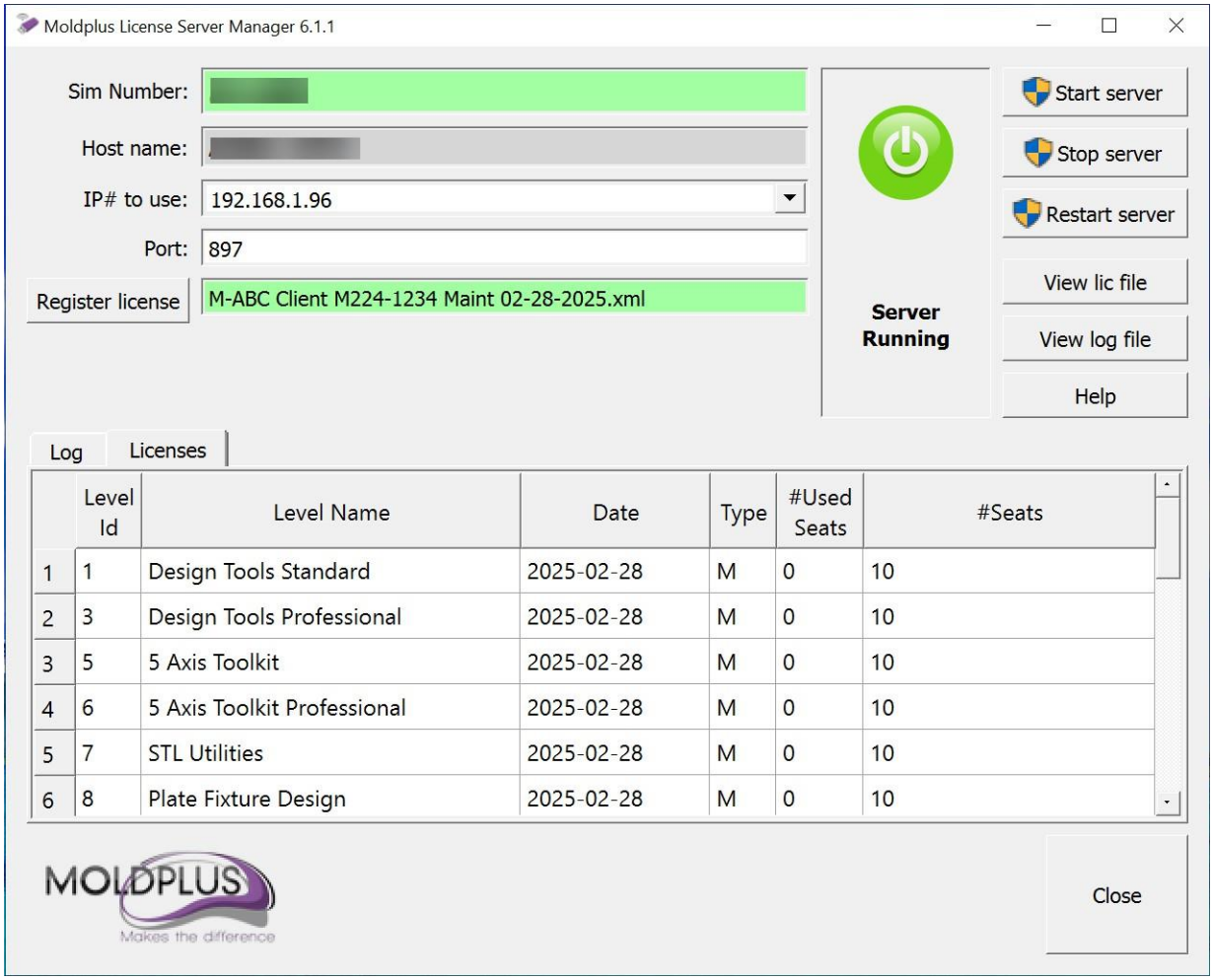
SIM番号、ポート、IPアドレス、サーバー名。



この設定は、これらの旧バージョンのMoldplus製品のすべてのMastercamバージョンで共通です。

Moldplus License Server Manager

管理者権限がない状態でMoldplus License Server Managerを起動すると、次のダイアログが表示されます。



Sim Number:

Mastercamのソフトウェア/WIBUネットワーク ライセンス番号、あるいはハードウェア/NetHASP USBのライセンス番号がSim Numberに表示されます。

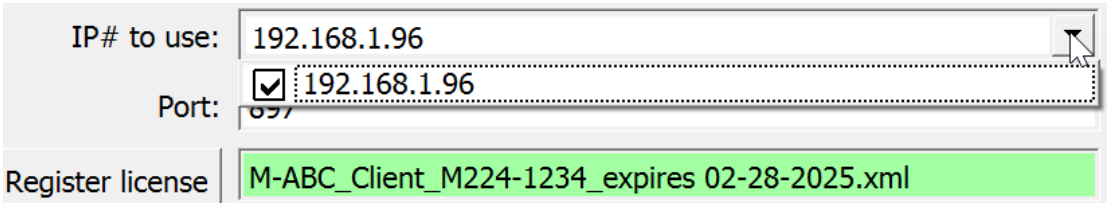
Host Name:

システムのネットワーク サーバー名がここに表示されます。クライアント コンピューターは、このサーバー名を使用してサーバーを検索できます。

IP# to use:

Moldplus License Serverは、1つ、または複数のIPアドレスで動作します（自動割り当て、または手動設定）。*システム上に複数のIPアドレスが存在する場合は、Moldplus License Serverで使用するIPアドレスにチェックを入れることができます。*IPアドレスはMastercam License Managerで使用されるものと同じです。チェックされたIPアドレスがこのフィールドに表示

されます。



ヒント: 複数のIPアドレスは、職場でサーバーにアクセスするために使用するIPアドレスと、リモートで使用するIPアドレスを分ける際に便利です。両方のIPアドレスにチェックを入れておくことで、どちらの場所からでもサーバーにアクセスできます。このような使い方をする場合は、必ずサーバー コンピューターとクライアント コンピューターを分けてください。

Port:

ライセンスの通信はUDPポートの影響を受けます。UDPポートは各PCにデフォルトで定義されています（サーバー: 897）。他のアプリケーションと競合する場合はUDPポートを変更して対応できます。

Register license

このボタンを使用すると、MoldplusのXMLライセンス ファイルを選択してライセンスを登録できます。**XMLライセンス ファイルを正しく登録するには、このボタンを使用する**必要があります。このファイルは、Mastercamの販売店から納品されます。

メモ: 新しいライセンスに更新すると、古いライセンスは自動的にバックアップされ、新しいライセンスが登録されます。

警告: XMLファイルの内容を編集すると、ライセンス ファイルが無効になります。

ボタン

Start server

このボタンは、Moldplus License Managerを管理者権限で起動して、サーバーおよびMoldplus License Serverサービスを起動します。

Stop server

このボタンは、Moldplus License Managerを管理者権限で起動して、サーバーおよびMoldplus License Serverサービスを停止します。

Restart server

このボタンは、Moldplus License Managerを管理者権限で起動して、サーバーを再起動しま

す。新しいライセンスの登録後にサーバーの再起動が必要な時に便利です。

重要な注意事項: Moldplus License Serverサービスは、Moldplus License Serverを管理者権限で起動しないとアンインストールおよびインストールできません。

View lic file

このボタンを使用すると、納品されたXMLライセンスをデフォルトのインターネット ブラウザで表示できます。

View log file

Windowsのメモ帳を使用して、Moldplus License Serverのログ履歴を表示します。

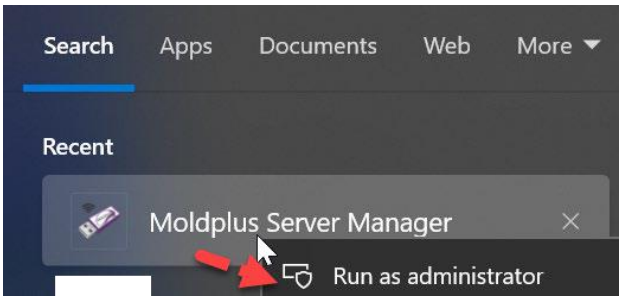
Help

このPDFヘルプ文書を開きます。

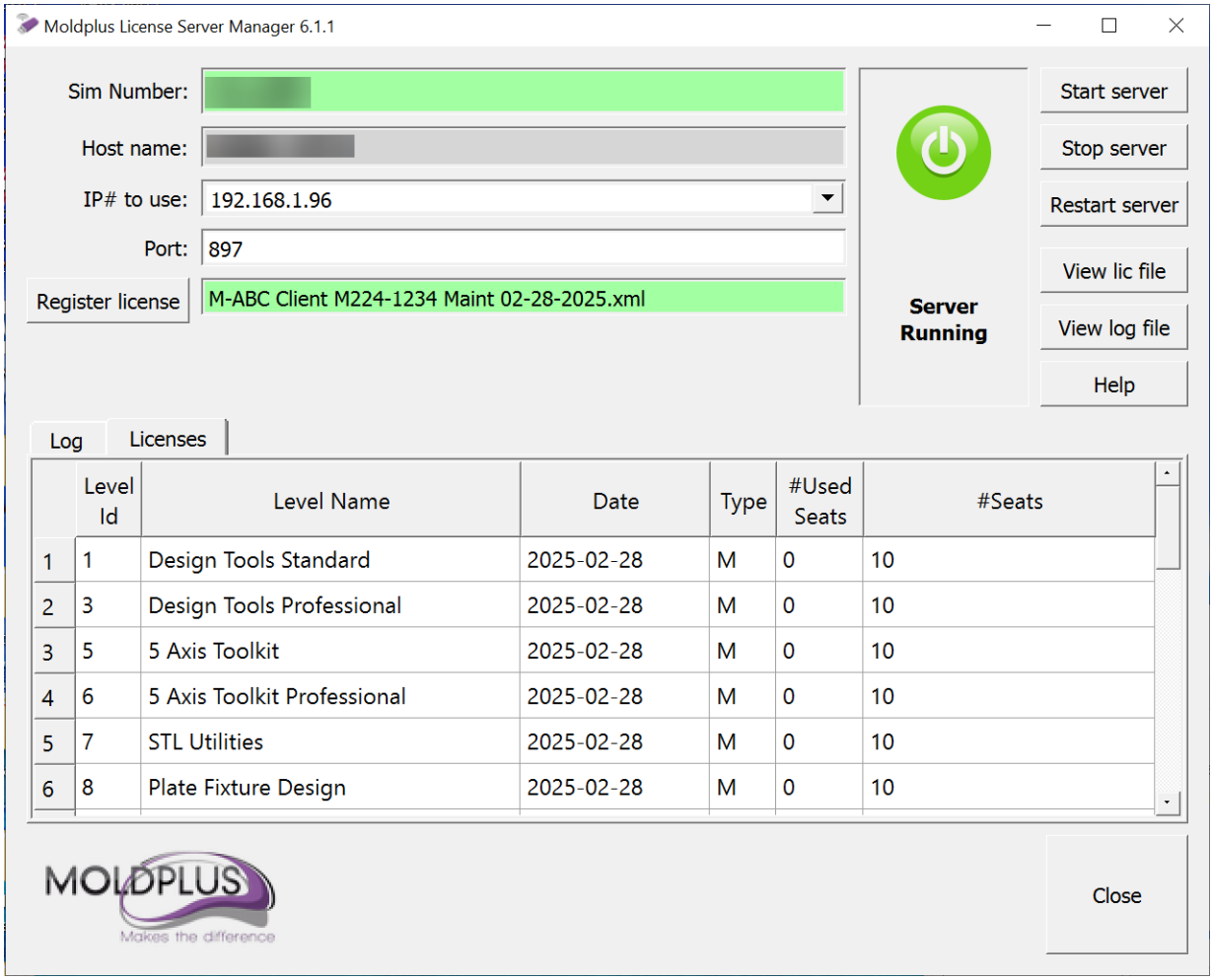
Close

このボタンはMoldplus License Server Managerのダイアログを閉じます。**License Serverはサービスとしてインストールされるため、このダイアログを閉じてもライセンスの実行は停止しません。**

初めてライセンスを登録してMoldplus License Serverサービスをインストールする際は、Moldplus Server License Managerを管理者権限で起動することが重要です。



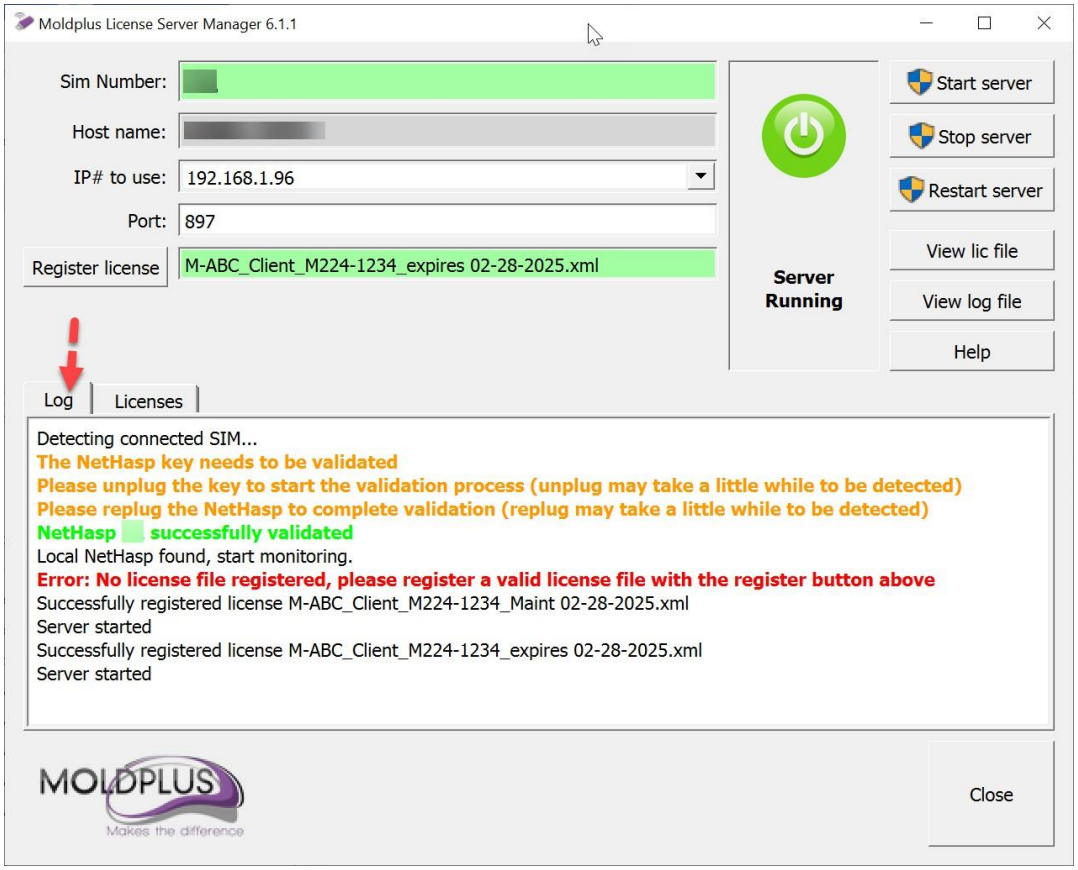
そうすると下図のダイアログが表示されます。Start server、Stop server、Restart serverの3つのアイコンに管理者権限のロゴ が表示されなくなります。



Moldplus License Serverサービスをアンインストールおよび再インストールするには、管理者モードで起動してください。

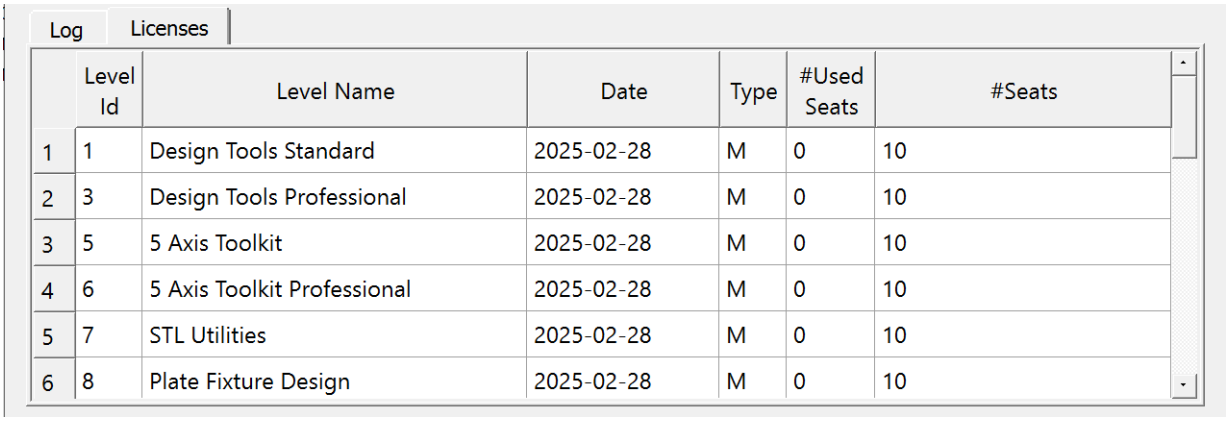
Logタブ:

Serverのイベントログを表示します。このファイル（ManagerLog.txt）は、ライセンス ファイルと同じフォルダに保存されます。



Licensesタブ:

Licensesタブには、サーバーの実行中は常に、ライセンスされているMoldplus製品の詳細が表示されます。

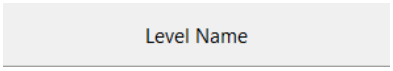


	Level Id	Level Name	Date	Type	#Used Seats	#Seats
1	1	Design Tools Standard	2025-02-28	M	0	10
2	3	Design Tools Professional	2025-02-28	M	0	10
3	5	5 Axis Toolkit	2025-02-28	M	0	10
4	6	5 Axis Toolkit Professional	2025-02-28	M	0	10
5	7	STL Utilities	2025-02-28	M	0	10
6	8	Plate Fixture Design	2025-02-28	M	0	10

Number Count -ライセンスされているMoldplus製品の数です。



製品ごとに割り当てられているMoldplus製品の参照ID番号です。



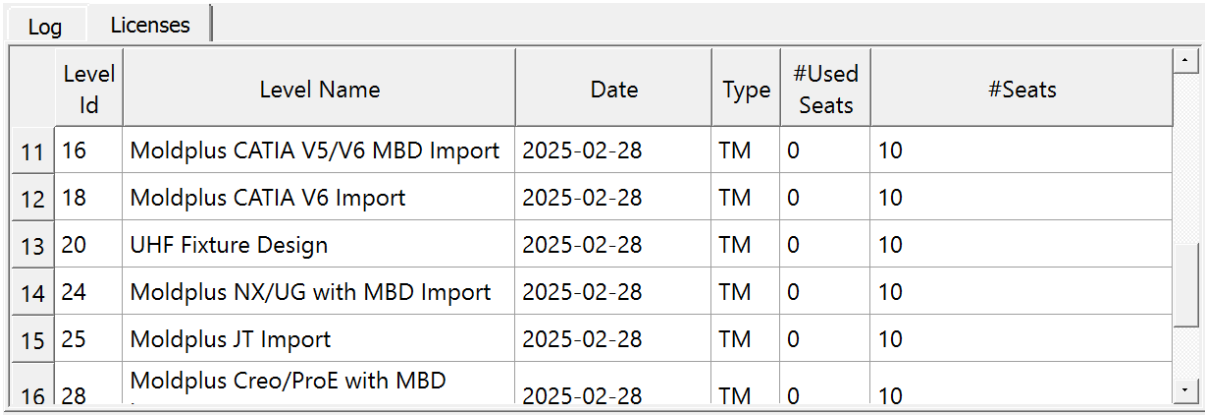
Moldplus License Serverによってライセンスが管理されているMoldplus製品の名前です。

Date

メンテナンス終了日、または一時ライセンスの使用期日を表示します。ライセンスの"Type"により、メンテナンス終了日（"M": 産業用ライセンス / "E": 教育用ライセンス）か一時ライセンスの使用期日（"TM": サブスクリプション ライセンスなど）かを判別できます。

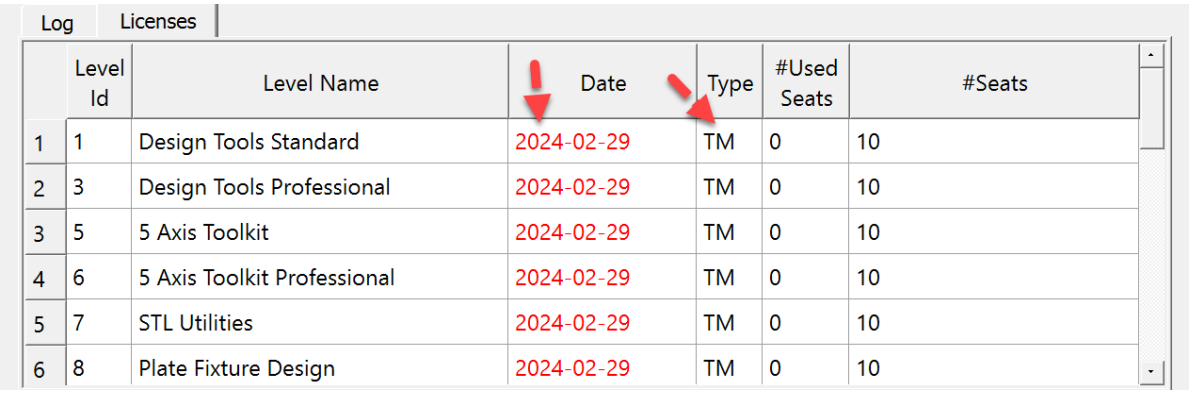
メンテナンス日: この日付は、Moldplus製品のメンテナンス有効期限を表します。**メンテナンス日が満了していない限り、クライアントは常にMoldplus SA社が提供する製品の最新版を利用できます。**メンテナンス終了日を過ぎた場合は、その日付よりも前にコンパイルされたバージョンのソフトウェアしか使用できません。メンテナンス日が満了すると、期限が切れた日付が赤く表示されます。

一時ライセンスの使用期日: 一時ライセンスが期限切れになる日を表します。


Log Licenses

	Level Id	Level Name	Date	Type	#Used Seats	#Seats
11	16	Moldplus CATIA V5/V6 MBD Import	2025-02-28	TM	0	10
12	18	Moldplus CATIA V6 Import	2025-02-28	TM	0	10
13	20	UHF Fixture Design	2025-02-28	TM	0	10
14	24	Moldplus NX/UG with MBD Import	2025-02-28	TM	0	10
15	25	Moldplus JT Import	2025-02-28	TM	0	10
16	28	Moldplus Creo/ProE with MBD	2025-02-28	TM	0	10

一時ライセンスが期限切れになると、期限が切れた日付が赤く表示されます。


Log Licenses

	Level Id	Level Name	Date	Type	#Used Seats	#Seats
1	1	Design Tools Standard	2024-02-29	TM	0	10
2	3	Design Tools Professional	2024-02-29	TM	0	10
3	5	5 Axis Toolkit	2024-02-29	TM	0	10
4	6	5 Axis Toolkit Professional	2024-02-29	TM	0	10
5	7	STL Utilities	2024-02-29	TM	0	10
6	8	Plate Fixture Design	2024-02-29	TM	0	10

Type

登録されているコードのタイプを表示します。日付はそれぞれに対応しています。

M - メンテナンス

TM - 期限付き、またはサブスクリプション

E - 教育

#Used Seats

ネットワーク上のクライアントが現在使用している製品ライセンスの数です。

#Seats

購入済みの製品ライセンスの合計数です。

Moldplusライセンスの処理について

1台のコンピューターでMoldplus製品のライセンスが開かれるごとに、それが使用中のライセンスとしてカウントされます。

Used seatsの数が最大シート数に達すると、ライセンスを持ち出しているユーザーが製品の使用をやめない限り、他のクライアントはライセンスを持ち出せません。

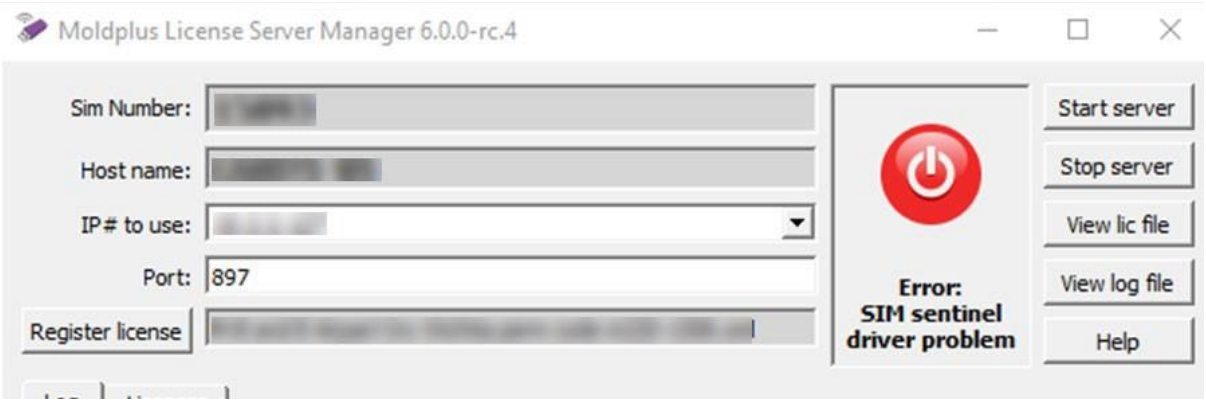
致命的なエラーやクラッシュでMoldplusが終了した場合、ライセンスは最短で30秒後に解放されます。

トラブルシューティング

次節では、インストールの問題と、適切な設定および構成の確認方法について説明します。

Moldplus License Serverが正常に起動し、クライアントのシステムがサーバーにアクセスできるように、必ずファイアウォールとウイルス対策ソフトの例外設定が適切に実施されていることをチェックしてください。

Error: Sentinel SIM driver problem



Moldplus License Serverに上記のエラーが表示される場合は、Sentinelドライバーの更新が必要です。

解決方法:

Mastercamのダウンロードサイトから**最新のSentinelドライバー 8.11をダウンロードしてインストールする**か、このドライバーをインストールするために改めてMoldplus License Serverのインストールを実施してください。

Moldplus License Server診断ツール

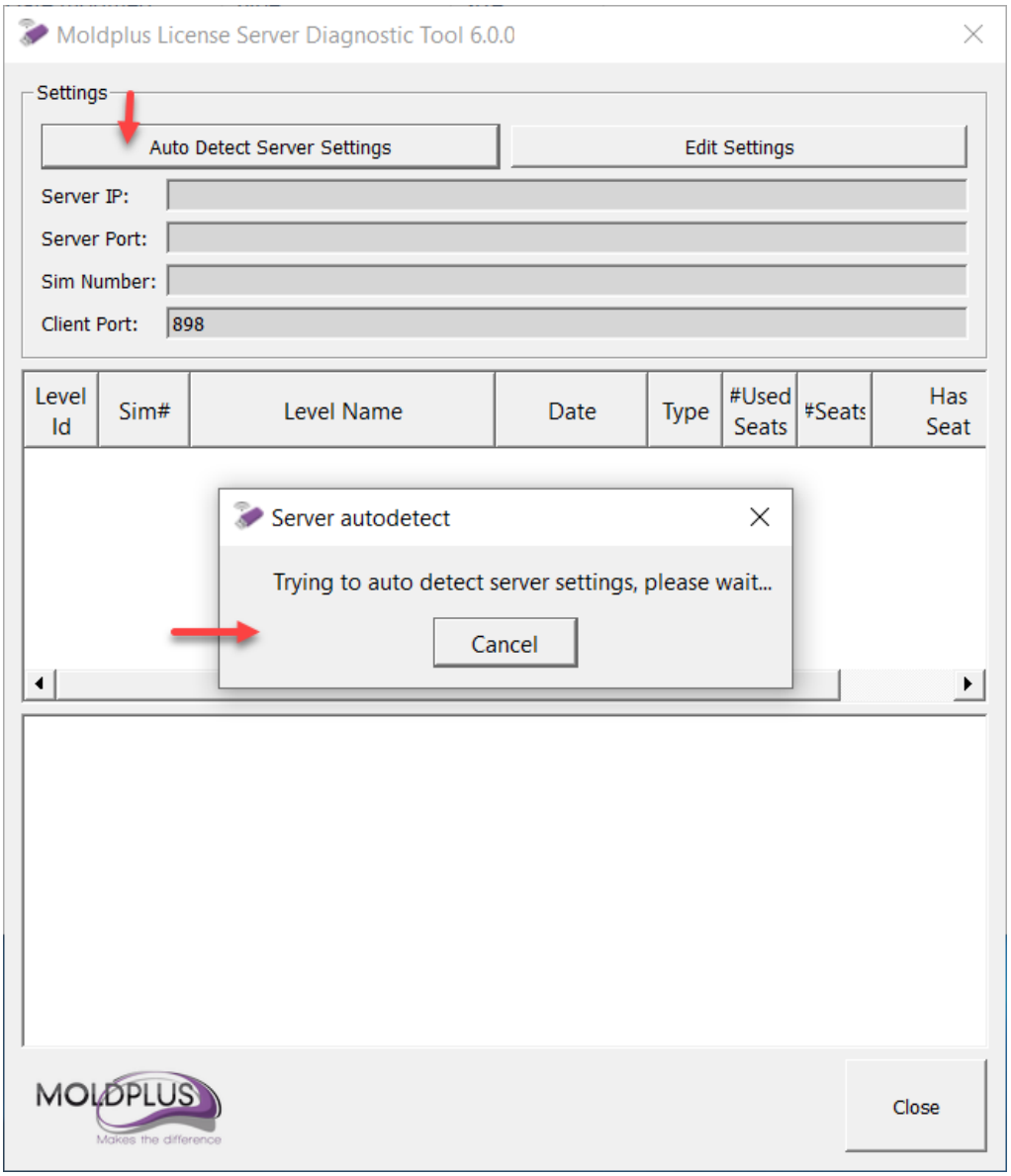
Moldplus License Server Managerフォルダに診断ツールがあります。サーバーに正常にアクセスしているかを確認するために、以下のファイルをコンピューターにコピーしてください。

クライアント コンピューターの適当なフォルダに以下のファイルをコピーしてください。

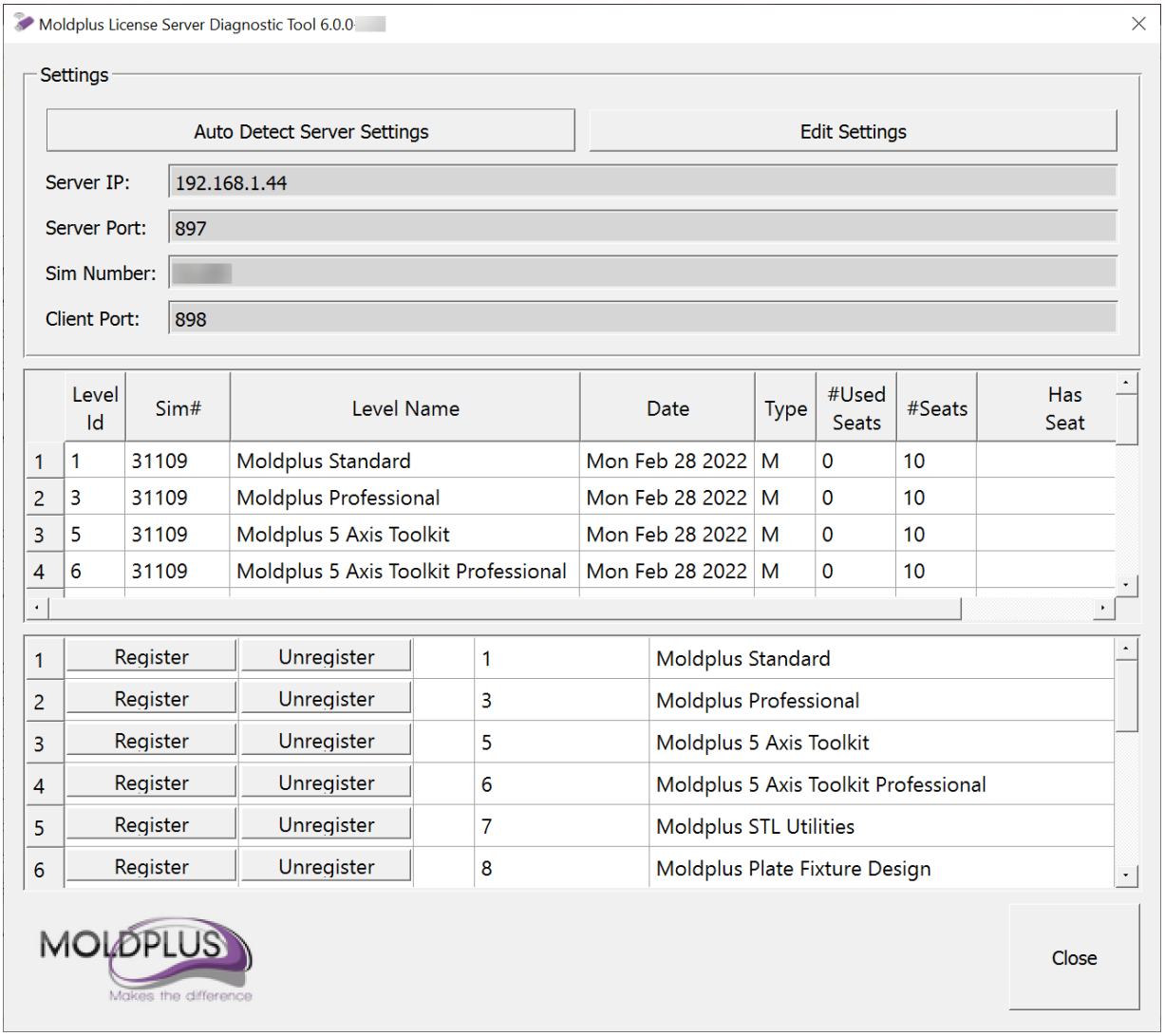
1. MoldservDiagTool.exe
2. Qt5Core.dll
3. Qt5Gui.dll
4. Qt5Network.dll

そのフォルダから**MoldservDiagTool.exe**ユーティリティを起動してください。

次のダイアログが表示されます。**Auto Detect Server Settings**ボタンをクリックしてください。ユーティリティがServerを検索します。

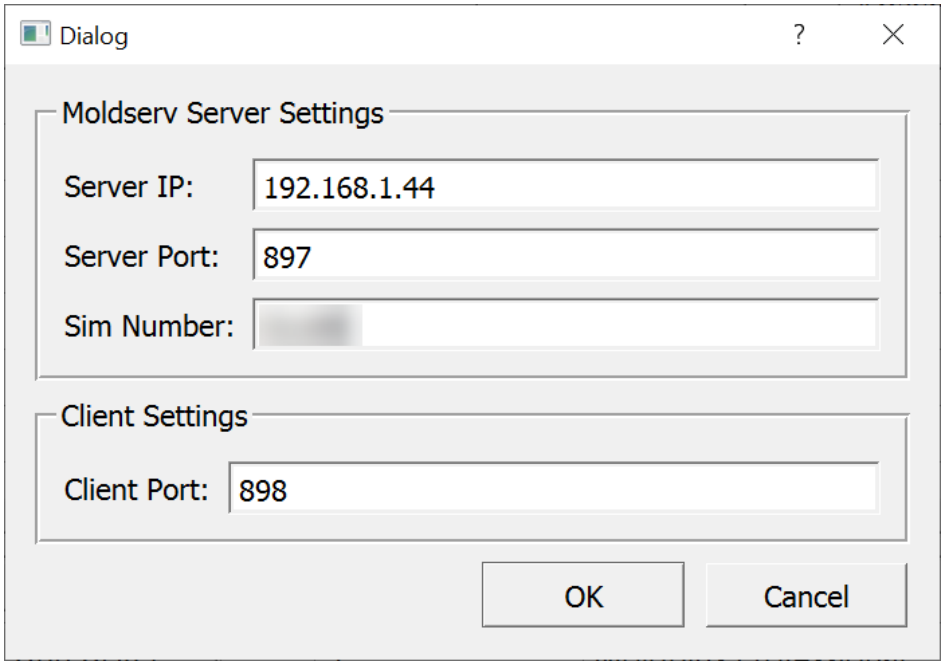


Serverが認識されると、下図のように、使用可能なすべての製品が表示されます。Registerボタンをクリックすることで、そのコンピューターでライセンスを持ち出せるか確認できます。Unregisterをクリックするとライセンスが解放されます。



これは、Serverが正しく認識されているか、またライセンスを持ち出せるかを簡単に確認するための検証ツールです。

Serverが自動認識されない場合は、Edit Settingsボタンをクリックしてください。次のダイアログが表示されます。



サーバーの検索が必要な場合は、IPアドレスとポート番号を入力してください。サーバーが認識されると、上図のダイアログに表示されているように、使用可能なすべての製品ライセンスが表示されます。

終わりに

この文書が最小限の労力でMoldplus License Server 6.1を設定する助けになれば幸いです。

ご質問やご意見はsupport@moldplus.comにメールでお問い合わせください。

Moldplus License Serverはオープンソースのソフトウェアを使用して開発されています。このインストーラーとともに提供されているファイル（Open Source Software Licenses.docx）には、すべてのオープンソース ソフトウェア コンポーネントのライセンスが含まれています。

バグ修正と機能強化

以下ではバージョン6.1までのバグ修正と改善内容をまとめています。

機能強化とタスク:

MLDSV-140 - Managerに昇格サーバー コマンドを追加

MLDSV-136 - 一時ライセンス コードの期限が切れた時に、Moldplus License Serverダイアログにそれが表示されない

MLDSV-124 - ロブファイルをサブフォルダに移動

MLDSV-130 - 新しいインストーラーのために最新版のCodeMeterに更新

MLDSV-126 - 1年間の無償メンテナンスを削除

MLDSV-125 - インストーラー内のSentinelドライバーをV8.11に更新

MLDSV-131 - EOLの変更に対してライセンス ファイルのチェックを強化

MLDSV-129 - ライセンス サーバー プロトコルに使用する文字列をUTF-8に変更

MLDSV-123 - サービスと診断ツールに詳細ログ機能を追加

MLDSV-117 - 可能な時は依存関係をサイレントでインストールするように変更

MLDSV-107 - HASP License Managerを自動でインストール

MLDSV-116 - インストール後にManagerを自動起動

MLDSV-114 - インストーラーにプレースホルダー文書を追加

MLDSV-111 - インストール時のファイアウォールの例外設定にHASPのポート1947を追加

MLDSV-110 - Sentinelサーバーの問題にエラー メッセージを追加

MLDSV-76 - 新しいキー検証のワークフローのためにUIを改善

MLDSV-112 - 埋め込みのSentinelドライバーを7.8に更新

MLDSV-100 - インストーラーを電子的に署名

MLDSV-106 - すべてのSIM検証ロジックをサーバー側に移動

[MLDSV-86] - サービスのアカウント設定を削除

[MLDSV-89] - WIBUネットワーク ライセンスに対応

[MLDSV-91] - アプリケーションのパッケージのために高度なインストーラーに変更

[MLDSV-101] - 管理者権限でManagerを起動した時にStartとStopのボタンを表示

[MLDSV-102] - 設定の更新時にサーバーを自動再起動

[MLDSV-85] - 軽微なUIの改善

[MLDSV-87] - Managerのサイズと位置を復元

[MLDSV-94] - ログのメッセージとレスポンスを改善

[MLDSV-95] - インストーラーの画像としてMoldplusのロゴを追加

[MLDSV-97] - ManagerからStart / Stopボタンを削除

[MLDSV-98] - パッケージを自動化

[MLDSV-99] - IPアドレスが選択されていない場合はデフォルトですべてのIPを選択

[MLDSV-75] - キー マッピングの保存を強化

[MLDSV-79] - ユーザー権限によりサービスが開始できない時のメッセージを追加

[MLDSV-80] - SimAccessはキー検証にのみ使用し、モニタリングはSentinelの情報を使用

[MLDSV-74] - より強力なローカルNetHASPの検知メカニズムを実装

バグ修正

MLDSV-141 - MoldservがWibuを誤って無効（非ローカル）と表示する。ライセンスは管理している

MLDSV-138 - Moldplus Server 6.0が特殊文字を使ったライセンス ファイル名の登録に失敗する

MLDSV-139 - "Error: SIM problem"のメッセージを改善。Serverが起動しない

MLDSV-132 - 古いライセンスがバックアップ フォルダに移動しない

MLDSV-127 - Serverがランダムなメンテナンス日を返すことがある

MLDSV-122 - ライセンス サーバーがクライアントのクエリーに応答するのに時間がかかりすぎる

MLDSV-115 - インストーラー内の重複したファイルを削除

MLDSV-109 - CodeMeter Runtimeがないとライセンス サーバーがNetHASPを検知しない

MLDSV-105 - インストール後にサーバーの再起動が必要になることがある

MLDSV-104 - 複数のNetHASPが存在するとNetHASPの検証処理が止まる

[MLDSV-83] - クライアントが新しいMoldserv betaに接続できない

[MLDSV-84] - Moldservが応答しなくなることがある

[MLDSV-82] - Moldservが一部のSentinelキー タイプを検証できない

[MLDSV-72] - 最新のドライバーではMoldservがローカルのNetHASPを検知しない